

平成31年4月～令和元年6月期

# 文京区 中小企業の景況

## 目次

今期の特徴点.....	1
製造業.....	2
小売業.....	7
サービス業.....	12
卸売業.....	15
不動産業.....	18
数字からみた全都との比較.....	21
業種別中小企業景況調査転記表.....	26
特別調査	
「中小企業における人手不足の状況と働き方改革への対応について」.....	36

文京区区民部経済課

調査実施機関 社団法人 東京都信用金庫協会

分析機関 特定非営利活動法人 文京区中小企業経営協会

# 文京区今期の特徴点

平成 31 年 4 月～令和元年 6 月  
 調査時期 元年 6 月中旬  
 調査方法 面接聴取

製造業・小売業の業況は前期同様の厳しさが続き、サービス業の業況は良好感が強まっています。卸売業の業況は極端に厳しさを強め、不動産業の業況は大きく悪化に転じています。

## 【製造業】

前期		-10.4	製造業の業況は前期同様の厳しさが続いています。DI 値は、文京区では 0.2 ポイント増の-10.2、全都では 2 ポイント減の-5 です。文京区の各項目をみると、売上額は 3.5 ポイント増の-7.9 と若干回復の兆しが見えています。受注残は 4.1 ポイント増の-6.2 と幾分持ち直しています。収益は 3.3 ポイント増の-7.4 とわずかに改善しています。来期の業況は横這いで今期並の厳しさが続くことが予測されます。売上額はわずかに改善し、受注残は横這いで今期並の減少が続き、収益は幾分持ち直す見込みです。
今期		-10.2	
来期		-10.6	

## 【小売業】

前期		-9.0	小売業の業況は前期同様の厳しさが続いています。DI 値は、文京区では 0.1 ポイント増の-8.9、全都では-18 で変わっていません。文京区の各項目をみると、売上額は 6.0 ポイント増の-1.5 と減少幅が縮小しています。収益は 7.4 ポイント増の-11.3 と回復の兆しが見えています。来期の業況は改善傾向が予測されます。売上額は減少を強めるものの、収益はやや改善する見込みです。
今期		-8.9	
来期		-2.7	

## 【サービス業】

前期		0.8	サービス業の業況は良好感が強まっています。DI 値は、文京区では 7.2 ポイント増の 8.0、全都では 2 ポイント増の-2 です。文京区の各項目をみると、売上額は 0.8 ポイント減の 10.6 と前期同様の増加が続いています。収益は 6.8 ポイント増の 11.1 と好調さを強めています。来期の業況は今期同様の水準が予測されます。売上額、収益ともに今期同様の増加が続く見込みです。
今期		8.0	
来期		6.5	

## 【卸売業】

前期		26.5
今期		-4.0
来期		0.6

## 【不動産業】

前期		8.9
今期		-2.2
来期		-5.3

スポット君 景気予報							
	好調	普通				不調	
製造業	20以上	19 ~ 10	9 ~ 0	-1 ~ -10	-11 ~ -20	-21 ~ -30	-31以下
小売業	10以上	9 ~ 0	-1 ~ -10	-11 ~ -20	-21 ~ -30	-31 ~ -40	-41以下
サービス業	15以上	14 ~ 5	4 ~ -5	-6 ~ -15	-16 ~ -25	-26 ~ -35	-36以下
卸売業	20以上	19 ~ 10	9 ~ 0	-1 ~ -10	-11 ~ -20	-21 ~ -30	-31以上
不動産業	10以上	9 ~ 0	-1 ~ -10	-11 ~ -20	-21 ~ -30	-31 ~ -40	-41以下

### 有効回答事業所数

製造業	85
小売業	35
サービス業	37
卸売業	26
不動産業	16

# 製造業

## 業況

製造業の業況は前期同様の厳しさが続いている。DI 値は、文京区では 0.2 ポイント増の-10.2、全都では 2 ポイント減の-5 である。文京区の各項目をみると、売上額は 3.5 ポイント増の-7.9 と若干回復の兆しが見えている。受注残は 4.1 ポイント増の-6.2 と幾分持ち直している。収益は 3.3 ポイント増の-7.4 とわずかに改善している。来期の業況は横這いで今期並の厳しさが続くことが予測される。売上額はわずかに改善し、受注残は横這いで今期並の減少が続き、収益は幾分持ち直す見込みである。

## 価格・在庫動向

販売価格は 3.9 ポイント増の 3.3 とわずかに上昇に転じ、原材料価格は 6.5 ポイント減の 22.3 と落ち着きを見せている。原材料在庫数量は横這いで適正範囲に保たれている。来期の販売価格は今期同様の上昇で、原材料価格は今期並で上昇が強まるものと予測される。原材料在庫数量は変化なく適正水準が続く見込である。

## 資金繰り・借入金動向

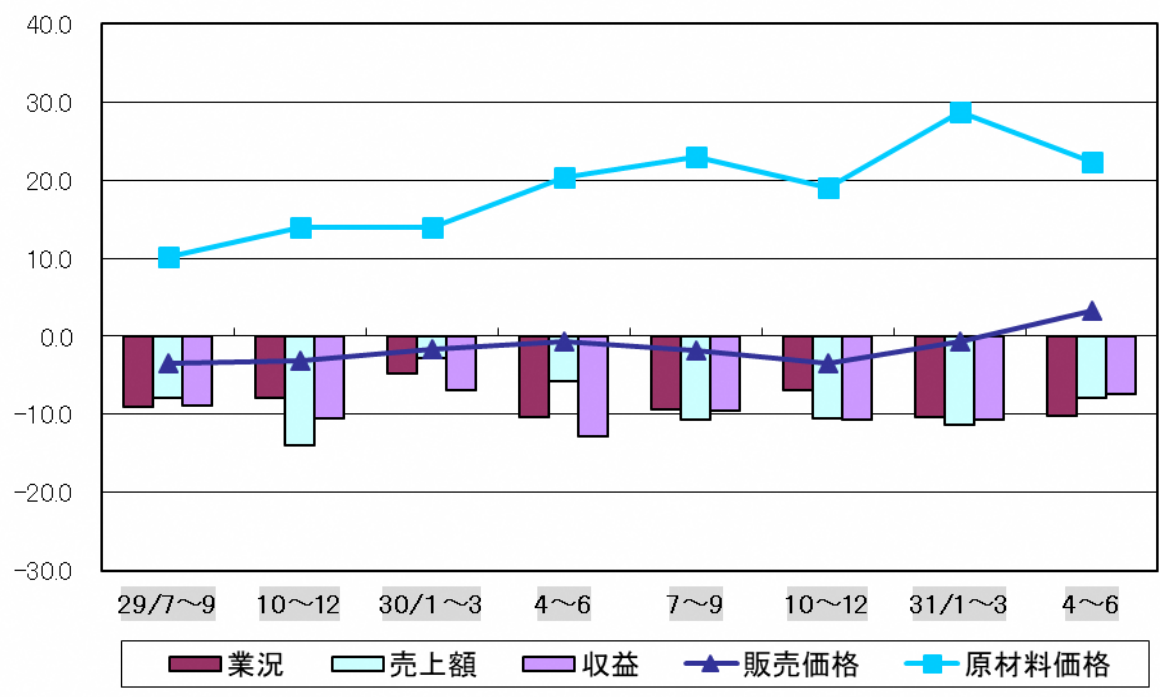
借入難易度は容易さがわずかに縮小し、資金繰りは横這いで前期並の苦しさである。「借入をした／借入の予定あり」と回答した企業の割合は変わらず 31.0% である。来期の資金繰りは今期並の苦しさと予測される。来期に「借入をした／借入の予定あり」と回答する企業の割合は 2.4 ポイント減の 28.6% の見込である。

## 経営上の問題点・重点経営施策

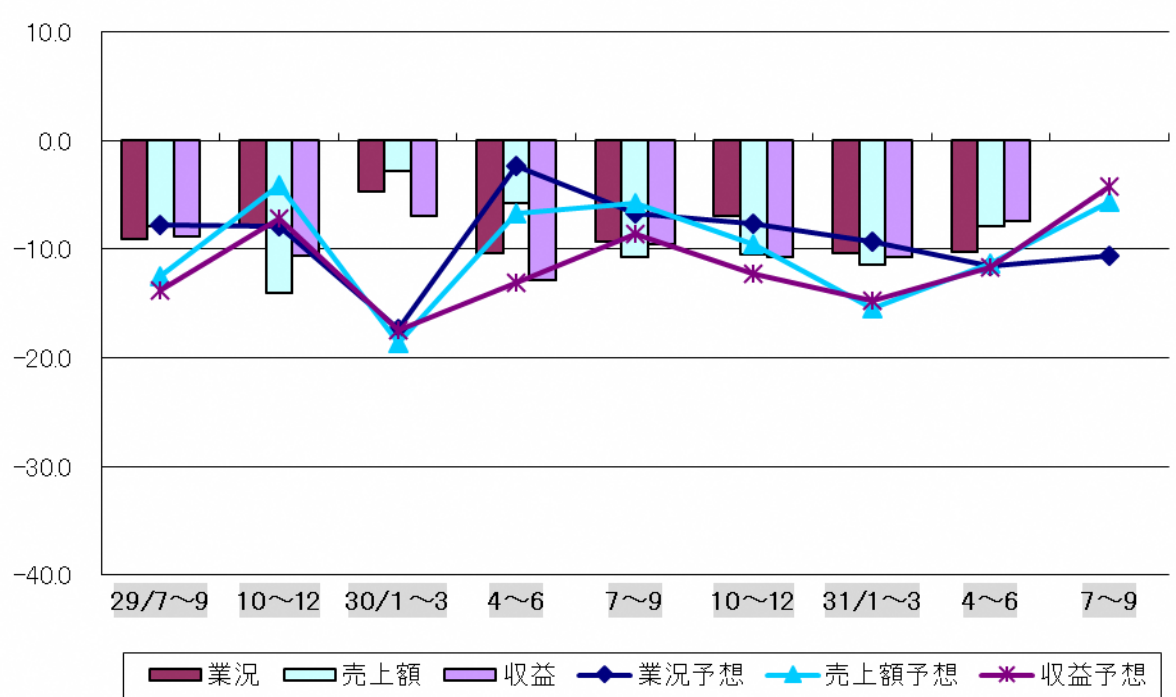
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が 41.2% で 1 位、「同業者間の競争の激化」が 30.6% で 2 位、「利幅の縮小」が 24.7% で 3 位である。

重点経営施策は、「販路を広げる」が 58.8% で 1 位、「経費を節減する」が 41.2% で 2 位、「情報力を強化する」が 15.3% で 3 位となっている。この 2 年間「販路を広げる」の 1 位、「経費を節減する」の 2 位は変わらない。「不採算部門を整理・縮小する」3.5% は、この 2 年間で最も高い数値となっている。

文京区製造業 景況の推移(季調済)  
(増加企業割合－減少企業割合)



文京区製造業 売上額・収益の予想と実績の推移(季調済)  
(増加企業割合－減少企業割合)



# 業種別動向

## (1) 精密機械器具

精密機械器具の業況は大きく持ち直している。DI 値は、文京区では 11.4 ポイント増の-18.7、全都では 2 ポイント減の 8 である。文京区の各項目を見ると、売上額は 12.7 ポイント増の 25.0 と前期を大きく上回っている。受注残は 51.2 ポイント減の-20.0 と極端に悪化に転じている。収益は 11.7 ポイント増の 5.0 と大幅に良化している。

販売価格は 15.6 ポイント減の-6.5 と大きく上昇から下降へと転じている。原材料価格は 32.9 ポイント減の-0.2 と下降に転じ非常に大きく良好感が出ている。原材料在庫数量は 22.9 ポイント増の 19.3 と極端に在庫過剰に転じている。借入難易度は前期並の苦しさと、資金繰りは苦しさがかなり強まっている。

来期の業況は悪化が非常に大きく強まると予測される。売上額は好況感がやや後退し、受注残は非常に大きく改善し、収益は変化なく今期同様の増加が続く見込みである。来期の販売価格は横這いで今期並の下降が続く、原材料価格は非常に大きく低下して良好感が強まるものと予測される。原材料在庫数量は非常に大きく過剰から品薄へと転じ、資金繰りは厳しさをわずかに改善する見込みである。

経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」が 75.0%で 1 位、「売上の停滞・減少」、「人手不足」がともに 50.0%で 2 位である。「同業者間の競争の激化」75.0%は、この 2 年間で最も高い数値となっている。

重点経営施策は、「販路を広げる」が 75.0%で 1 位、「新製品・技術を開発する」が 50.0%で 2 位、「経費を節減する」、「情報力を強化する」、「人材を確保する」がいずれも 25.0%で 3 位である。「販路を広げる」75.0%は、この 2 年間で最も高い数値となっている。

## (2)-1 出版・製本業

出版・製本業の業況は厳しさが和らいでいる。DI 値は、文京区では 8.7 ポイント増の-11.7、全都では 5 ポイント減の-13 である。文京区の各項目を見ると、売上額は 2.2 ポイント減の-8.5 と減少幅がやや拡大している。受注残は 10.8 ポイント増の-8.1 と大幅に持ち直し、収益は-10.3 と横這いで前期並の減少が続いている。

販売価格は 4.0 ポイント減の 1.9 と上昇幅が幾分縮小している。原材料価格は 3.0 ポイント減の 20.8 と若干落ち着きを見せている。原材料在庫数量は 5.6 ポイント減の-6.0 と品薄感が強まっている。借入難易度は厳しさがわずかに和らぎ、資金繰りは厳しさが大幅に改善している。

来期の業況も厳しさが和らぐことが予測される。売上額は横這いで今期並の減少が続く、受注残は大きく減少を強め、収益は減少を強める見込みである。来期の販売価格は下降へと転じて厳しさを強

め、原材料価格は上昇幅がかなり拡大すると予測される。原材料在庫数量は幾分緩和し、資金繰りは厳しさが多少改善する見込みである。

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が60.0%で1位、「同業者間の競争の激化」、「原材料高」がともに25.0%で2位である。この2年間「売上の停滞・減少」は常に1位である。「生産能力の不足」15.0%は、この2年間で最も高い数値となっている。

重点経営施策は、「販路を広げる」が80.0%で1位、「経費を節減する」が40.0%で2位、「情報力を強化する」が20.0%で3位である。この2年間「販路を広げる」の1位、「経費を節減する」の2位は変わらない。「情報力を強化する」20.0%、「提携先を見つける」15.0%、「労働条件を改善する」10.0%は、この2年間で最も高い数値となっている。「不動産の有効活用を図る」5.0%は、この2年間で初めて登場した。

## (2)－2 印刷・製版業

印刷・製版業の業況は横這いで前期同様の厳しさが続いている。DI値は、文京区では0.1ポイント減の-18.3、全都では2ポイント増の-23である。文京区の各項目を見ると、売上額は4.8ポイント減の-25.8と減少幅がやや拡大している。受注残は5.5ポイント増の-3.5と回復の兆しが見え、収益は4.7ポイント増の-15.5と多少持ち直している。

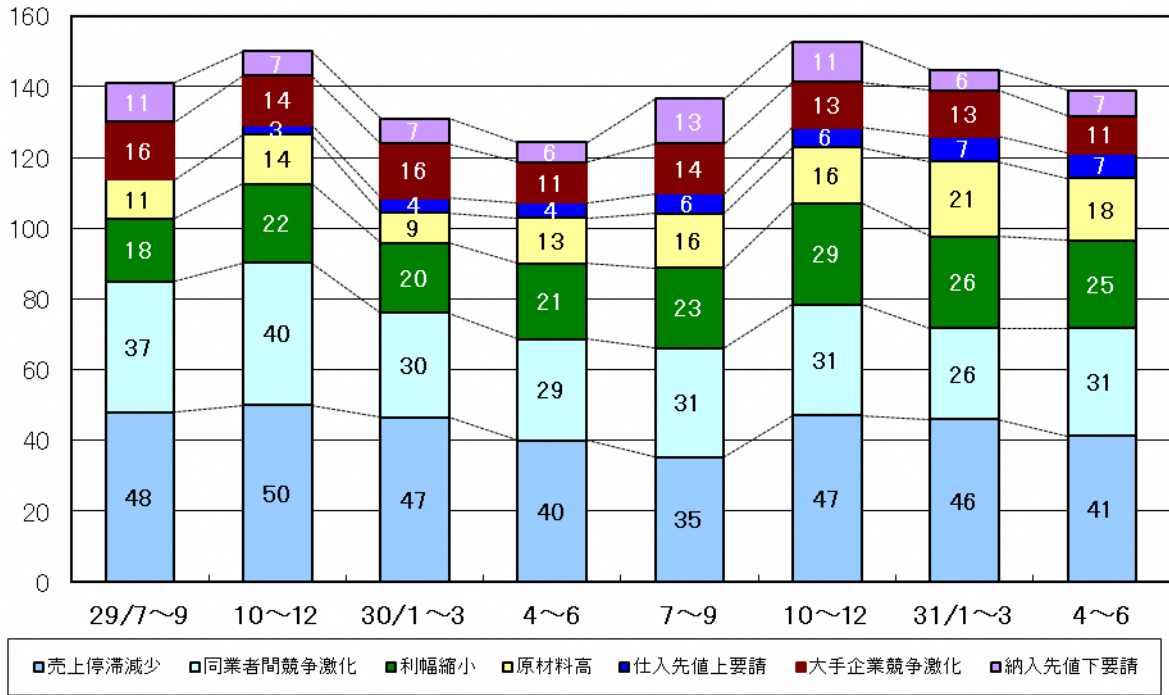
販売価格は8.9ポイント増の2.5と好転している。原材料価格は9.3ポイント減の22.8と上昇がかなり弱まり落ち着きを見せている。原材料在庫数量は0.8ポイント減の-0.6と横這いで適正水準が続いている。借入難易度は容易さが大幅に後退し、資金繰りは厳しさが幾分改善している。

来期の業況は悪化幅がやや縮小することが予測される。売上額は大幅に持ち直し、受注残は若干改善し、収益は減少が一服する見込みである。来期の販売価格は上昇幅が拡大し、原材料価格は横這いで今期並の上昇が続くと予測される。原材料在庫数量は横這いで適正水準が続き、資金繰りは容易さが増す見込みである。

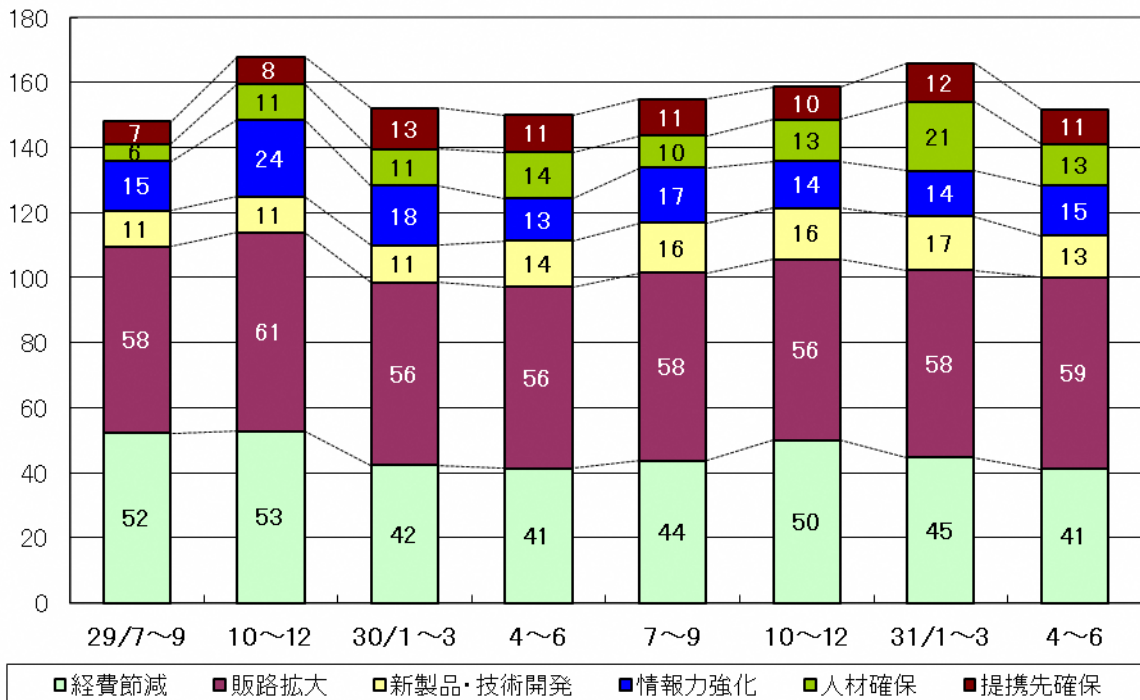
経営上の問題点は、「利幅の縮小」が47.6%で1位、「売上の停滞・減少」が42.9%で2位、「同業者間の競争の激化」が38.1%で3位となっている。「利幅の縮小」47.6%、「原材料高」19.0%、「仕入先からの値上げ要請」14.3%は、この2年間で最も高い数値となっている。「人件費以外の経費の増加」4.8%は、この2年間で初めて登場した。

重点経営施策は、「販路を広げる」が66.7%で1位、「経費を節減する」が52.4%で2位、「情報力を強化する」が23.8%で3位である。「教育訓練を強化する」14.3%、「不採算部門を整理・縮小する」9.5%、「労働条件を改善する」9.5%は、この2年間で最も高い数値となっている。

文京区製造業  
経営上の問題点(%)



文京区製造業  
重点経営施策(%)





# 小 売 業

## 業 況

小売業の業況は前期同様の厳しさが続いている。DI 値は、文京区では0.1ポイント増の-8.9、全都では-18で変わっていない。文京区の各項目をみると、売上額は6.0ポイント増の-1.5と減少幅が縮小している。収益は7.4ポイント増の-11.3と回復の兆しが見えている。来期の業況は改善傾向が予測される。売上額は減少を強めるものの、収益はやや改善する見込みである。

## 価格・在庫動向

販売価格は2.8ポイント増の8.0と上昇幅がやや拡大し、仕入価格は3.5ポイント増の18.9と上昇が幾分強まっている。在庫数量は3.3ポイント増の-0.3と品薄感が幾分改善している。来期の販売価格は上昇幅がわずかに縮小し、仕入価格は上昇が弱まり落ち着きを見せると予測される。在庫数量は横這いで適正水準が続く見込みである。

## 資金繰り・借入金動向

借入難易度は大幅に容易になり、資金繰りは大幅に苦しさが強まっている。「借入をした／借入の予定あり」と回答した企業の割合は2.8ポイント増の31.4%である。来期の資金繰りは苦しさが改善すると予測される。来期に「借入をした／借入の予定あり」と回答する企業の割合は8.5ポイント減の22.9%の見込みである。

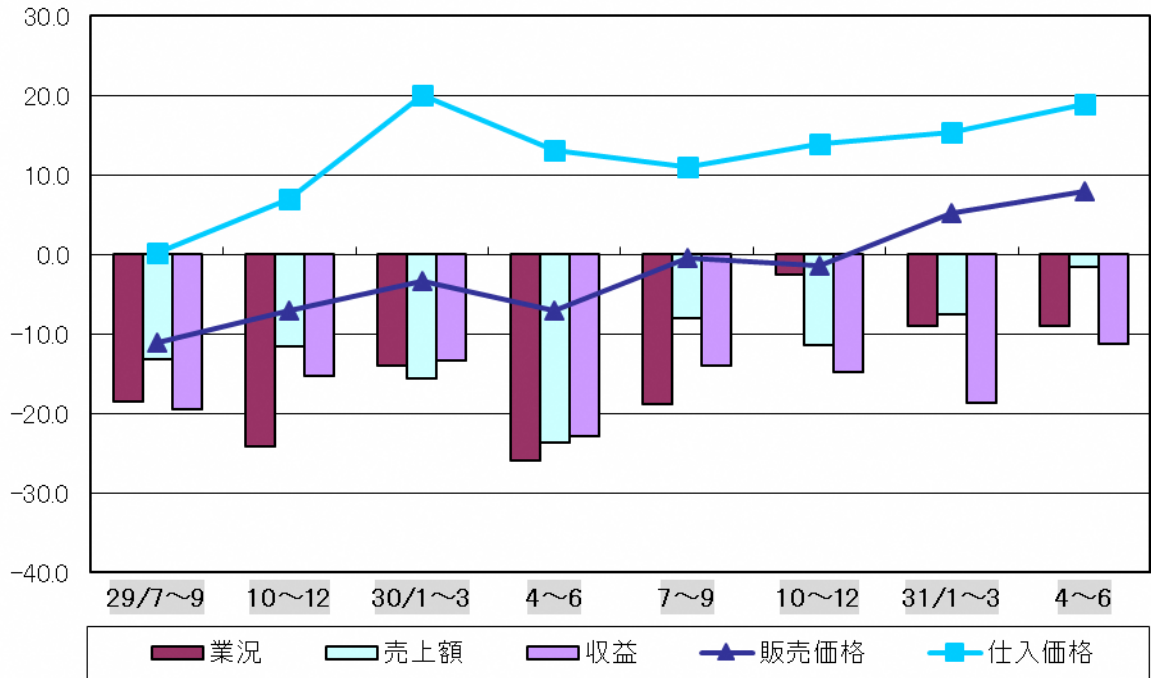
## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が45.7%で1位、「同業者間の競争の激化」が22.9%で2位、「大型店との競争の激化」、「利幅の縮小」がともに14.3%で3位となっている。この2年間で「売上の停滞・減少」の1位は変わらない。「販売商品の不足」8.6%、「商圈人口の減少」5.7%は、この2年間で最も高い数値となっている。

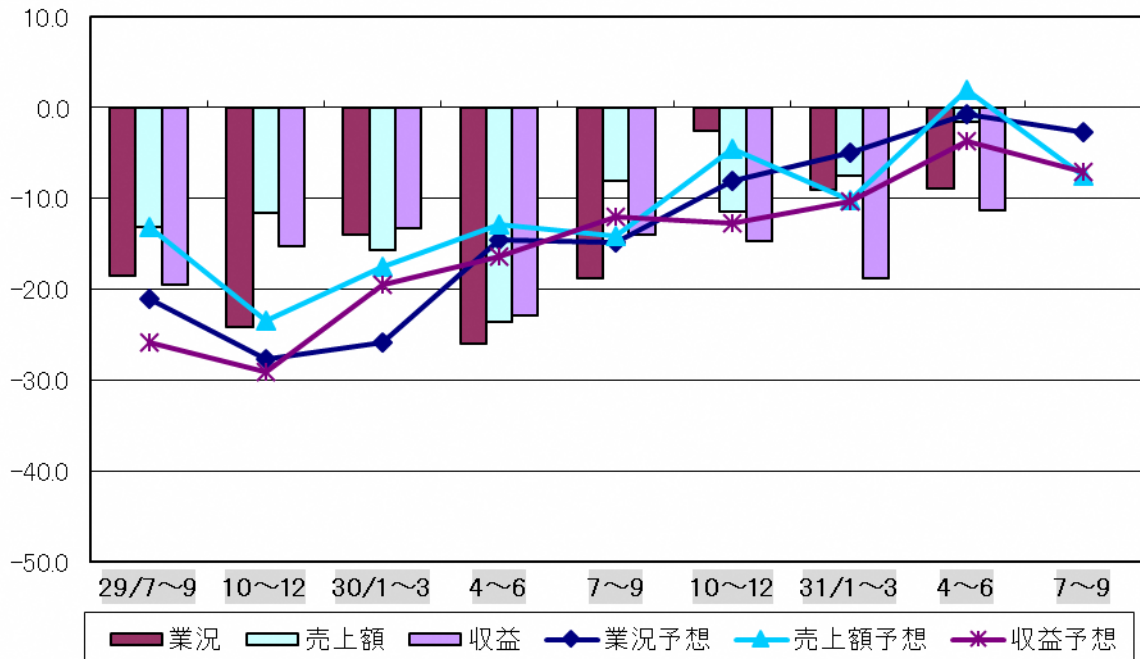
重点経営施策は、「品揃えを改善する」が45.7%で1位、「経費を節減する」が40.0%で2位、「宣伝・広告を強化する」が22.9%で3位となっている。「宣伝・広告を強化する」22.9%は、この2年間で最も高い数値となっている。



文京区小売業 業況の推移(季調済)  
(増加企業割合－減少企業割合)



文京区小売業 売上額・収益の予想と実績の推移(季調済)  
(増加企業割合－減少企業割合)



# 業種別動向

---

## (1) 衣服・呉服・身の回り品

衣服・呉服・身の回り品の業況は悪化幅が幾分縮小している。DI 値は、文京区では 3.9 ポイント増の-18.1、全都では 2 ポイント減の-25 である。文京区の各項目を見ると、売上額は 23.4 ポイント増の 7.7 と非常に大きく好転し、収益は 4.7 ポイント減の-23.9 と減少幅が幾分拡大している。

販売価格は 11.7 ポイント減の-0.8 と大きく下降に転じて厳しさを強め、仕入価格は 9.2 ポイント増の 10.9 と上昇がかなり強まっている。在庫数量は 34.5 ポイント増の 33.2 と非常に大きく在庫過剰に転じている。借入難易度は大幅に容易さが増し、資金繰りは容易さが後退している。

来期の業況は悪化幅が拡大することが予測される。売上額は極端に増加から減少に転じ、収益は減少幅がかなり拡大すると見込まれる。来期の販売価格は幾分好転し、仕入価格は上昇が弱まり多少落ち着きを見せると予測される。在庫数量は過剰感が非常に大きく改善し、資金繰りは厳しい状況に転じる見込みである。

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が 50.0%で 1 位、「大型店との競争の激化」、「販売商品の不足」がともに 25.0%で 2 位である。

重点経営施策は、「品揃えを改善する」が 75.0%で 1 位、「経費を節減する」が 37.5%で 2 位、「宣伝・広告を強化する」、「新しい事業を始める」、「仕入先を開拓・選別する」、「売れ筋商品を取り扱う」がいずれも 12.5%で 3 位である。

## (2) 飲食料品

飲食料品の業況は幾分良好感が出ている。DI 値は、文京区では 4.8 ポイント増の 4.3、全都では 1 ポイント減の-20 である。文京区の各項目を見ると、売上額は 11.3 ポイント増の 20.2 と増加幅がかなり拡大し、収益は 13.1 ポイント増の-0.2 と大きく持ち直している。

販売価格は 3.9 ポイント減の 9.9 と上昇幅がやや縮小し、仕入価格は 13.8 ポイント増の 29.8 と上昇がかなり強まっている。在庫数量は 9.1 ポイント増の 1.2 と在庫過剰に大きく転じている。借入難易度は容易さがわずかに後退し、資金繰りはかなり厳しい状況に転じている。

来期の業況は良好感が大幅に強まると予測される。売上額は好調感がかなり後退し、収益は増勢に転じると見込まれる。来期の販売価格は上昇傾向を強め、仕入価格は上昇がかなり弱まり落ち着きを見せると予測される。在庫数量は横這いで適正水準が続き、資金繰りは横這いで今期同様変わらず苦しい見込みである。

経営上の問題点は、「天候の不順」が 33.3%で 1 位、「人手不足」、「人件費の増加」がともに 22.2%で 2 位ある。「人件費の増加」22.2%は、この 2 年間で最も高い数値となっている。

重点経営施策は、「品揃えを改善する」が44.4%で1位、「経費を節減する」、「宣伝・広告を強化する」、「仕入先を開拓・選別する」、「売れ筋商品を取り扱う」、「人材を確保する」がいずれも22.2%で2位である。

### (3) 家電・家庭用機械

家電・家庭用機械の業況は幾分上向いている。DI値は、文京区で4.9ポイント増の-14.0、全都では2ポイント減の-11である。文京区の各項目を見ると、売上額は2.8ポイント減の-20.7と減少幅がやや拡大し、収益は2.0ポイント増の-18.1とやや改善している。

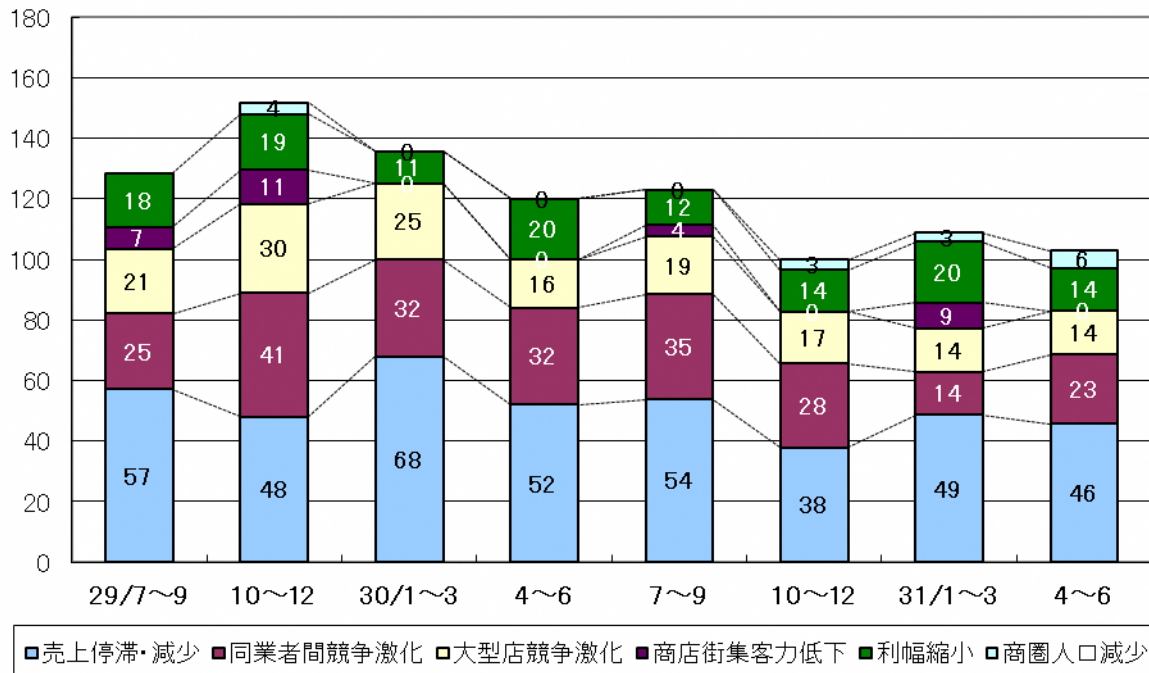
販売価格は3.3ポイント増の-20.6と厳しさが若干和らぎ、仕入価格は変わらず1.3と変動なく推移している。在庫数量は3.4ポイント増の-22.7と品薄感が若干改善している。借入難易度は前期同様変化なく、資金繰りは横這いで前期並の苦しさである。

来期の業況は悪化幅がかなり拡大することが予測される。売上額・収益ともに減少幅がかなり拡大する見込みである。来期の販売価格は変化なく今期並の下降が続き、仕入価格は変動無く推移すると予測される。在庫数量は品薄感がわずかに改善し、資金繰りは横這いで今期並の苦しさとなる見込みである。

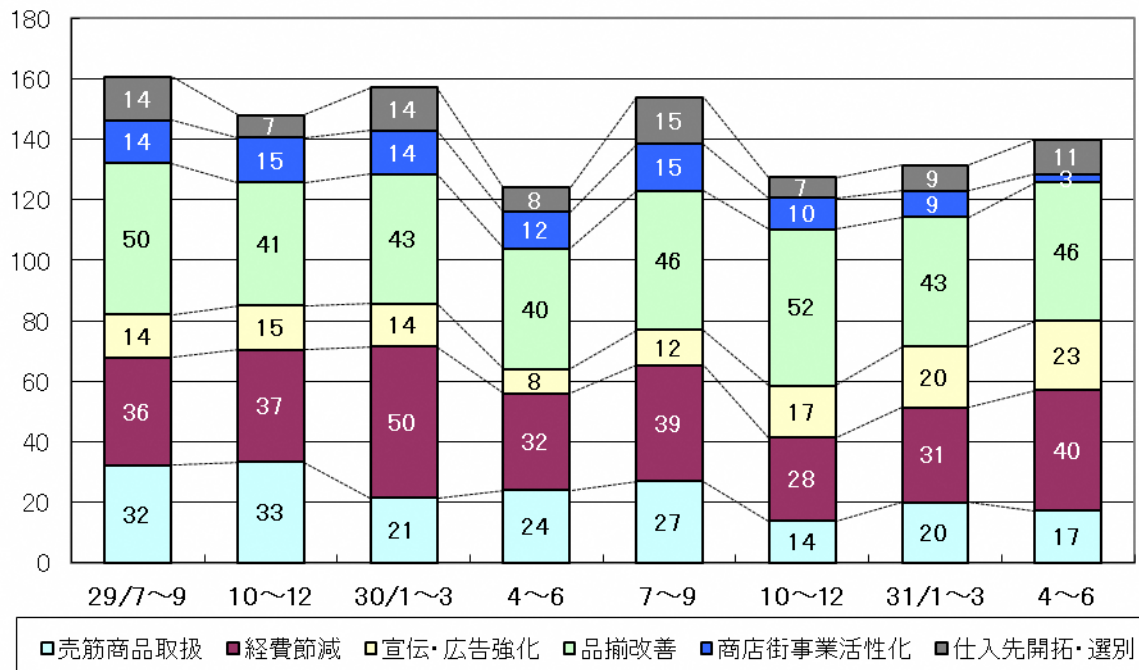
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が75.0%で1位、「同業者間の競争の激化」が50.0%で2位、「大型店との競争の激化」、「利幅の縮小」がともに25.0%で3位である

重点経営施策は、「品揃えを改善する」、「経費を節減する」、「宣伝・広告を強化する」、「売れ筋商品を取り扱う」がいずれも25.0%で1位である。この2年間「経費を節減する」は常に1位である。「宣伝・広告を強化する」25.0%は、この2年間で初めて登場した。

文京区小売業  
経営上の問題点(%)



文京区小売業  
重点経営施策(%)



# サービス業

## 業況

サービス業の業況は好感が強まっている。DI 値は、文京区では 7.2 ポイント増の 8.0、全都では 2 ポイント増の -2 である。文京区の各項目をみると、売上額は 0.8 ポイント減の 10.6 と前期同様の増加が続いている。収益は 6.8 ポイント増の 11.1 と好調さを強めている。来期の業況は今期同様の水準が予測される。売上額、収益ともに今期同様の増加が続く見込みである。

## 価格動向

料金価格は 2.3 ポイント減の 6.4 と上昇幅がやや縮小し、材料価格は 1.6 ポイント減の 15.8 と横這いで前期並の上昇が続いている。来期の料金価格は変化なく今期並みの上昇が続き、材料価格は上昇幅が拡大する見込みである。

## 資金繰り・借入金動向

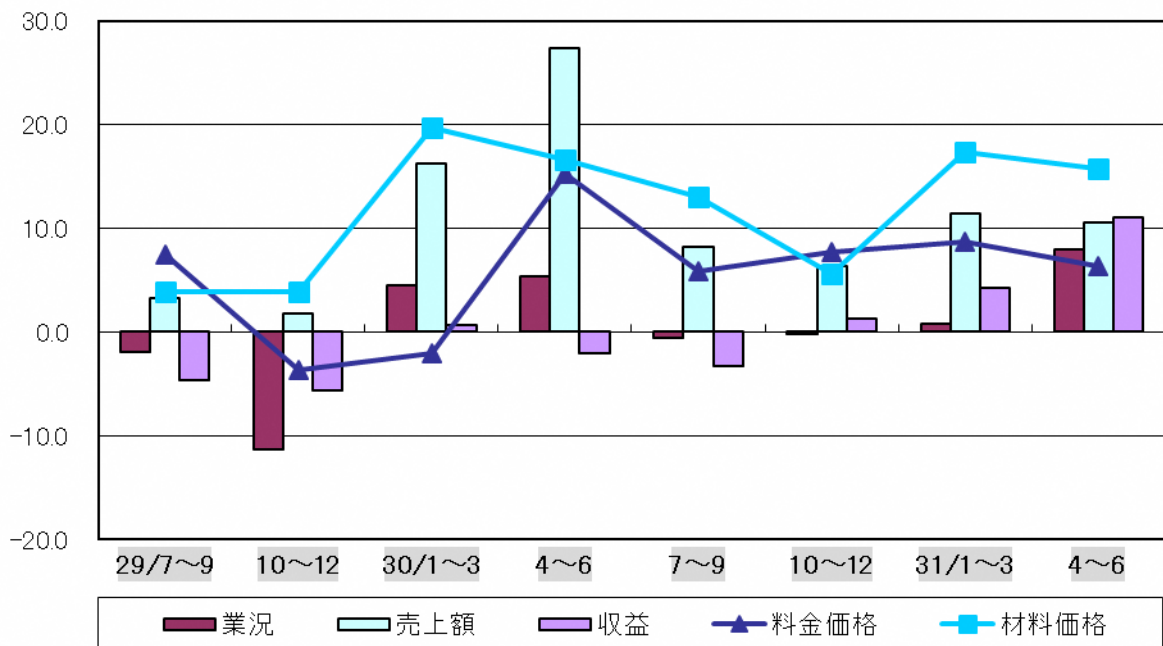
借入難易度は横這いで前期同様の容易な状況で、資金繰りは厳しい状況に転じている。「借入をした／借入の予定あり」と回答した企業の割合は変化なく 37.8% である。来期の資金繰りは横這いで今期並の苦しさであると予測される。来期に「借入をした／借入の予定あり」と回答する企業の割合は 5.4 ポイント減の 32.4% の見込みである。

## 経営上の問題点・重点経営施策

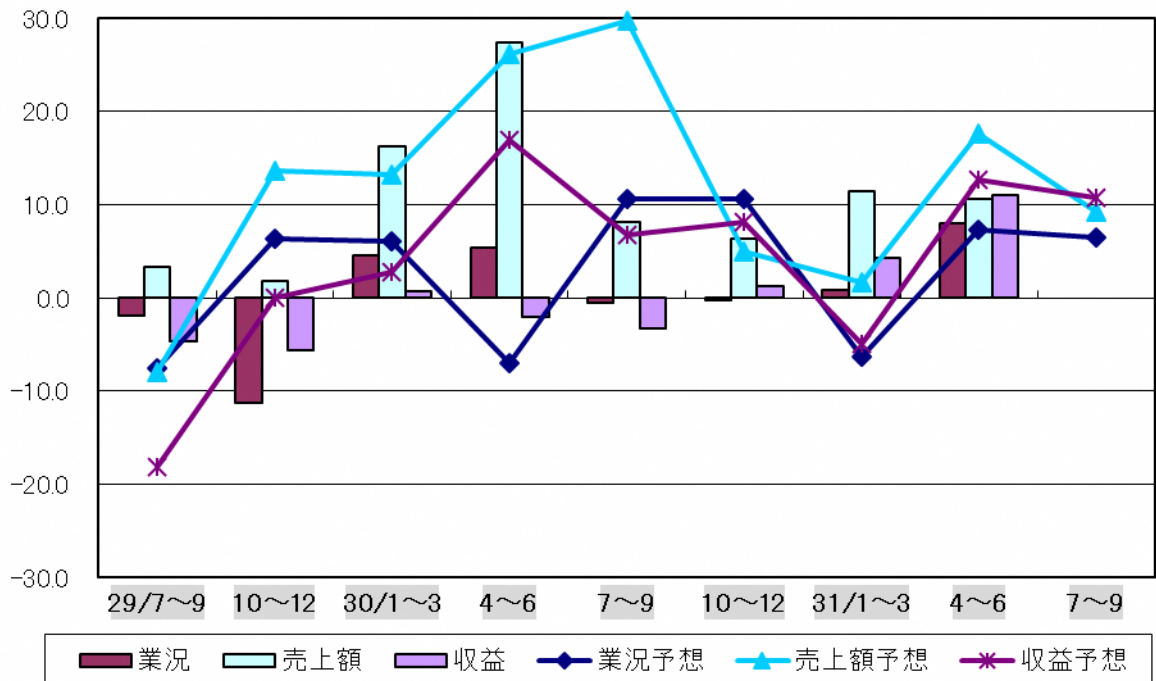
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が 40.5% で 1 位、「人手不足」が 29.7% で 2 位、「同業者間の競争の激化」が 27.0% で 3 位である。「人件費の増加」21.6% は、この 2 年間で最も高い数値となっている。

重点経営施策は、「販路を広げる」が 45.9% で 1 位、「人材を確保する」が 37.8% で 2 位、「宣伝・広告を強化する」が 35.1% で 3 位となっている。「宣伝・広告を強化する」35.1% は、この 2 年間で最も高い数値となっている。

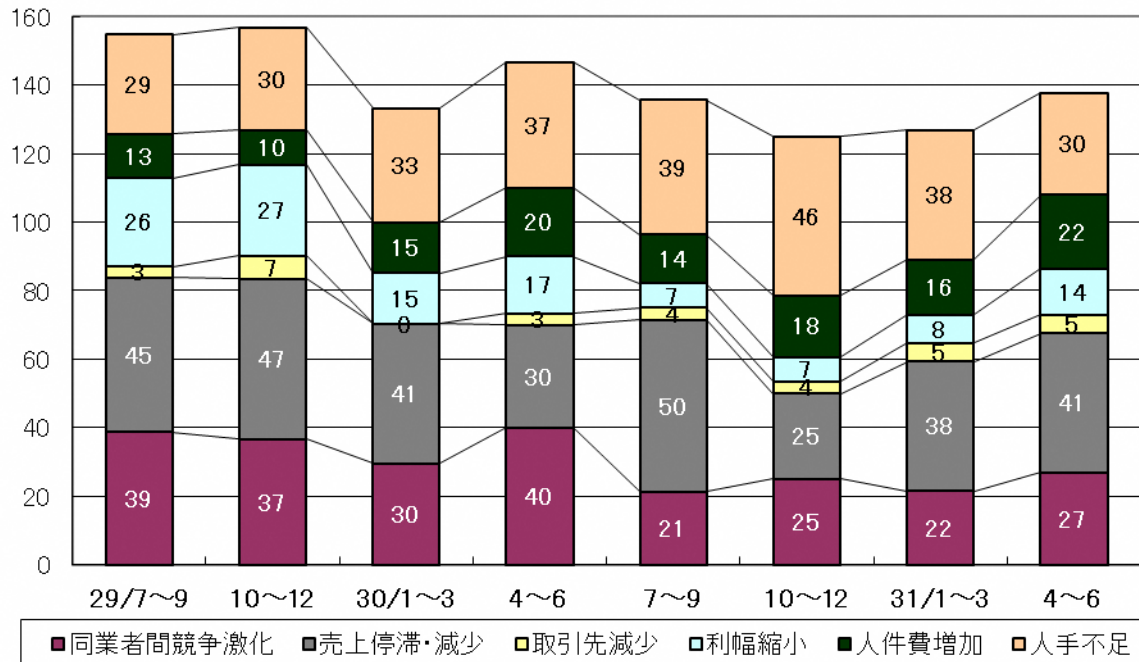
文京区サービス業景況の推移(季調済)  
(増加企業割合－減少企業割合)



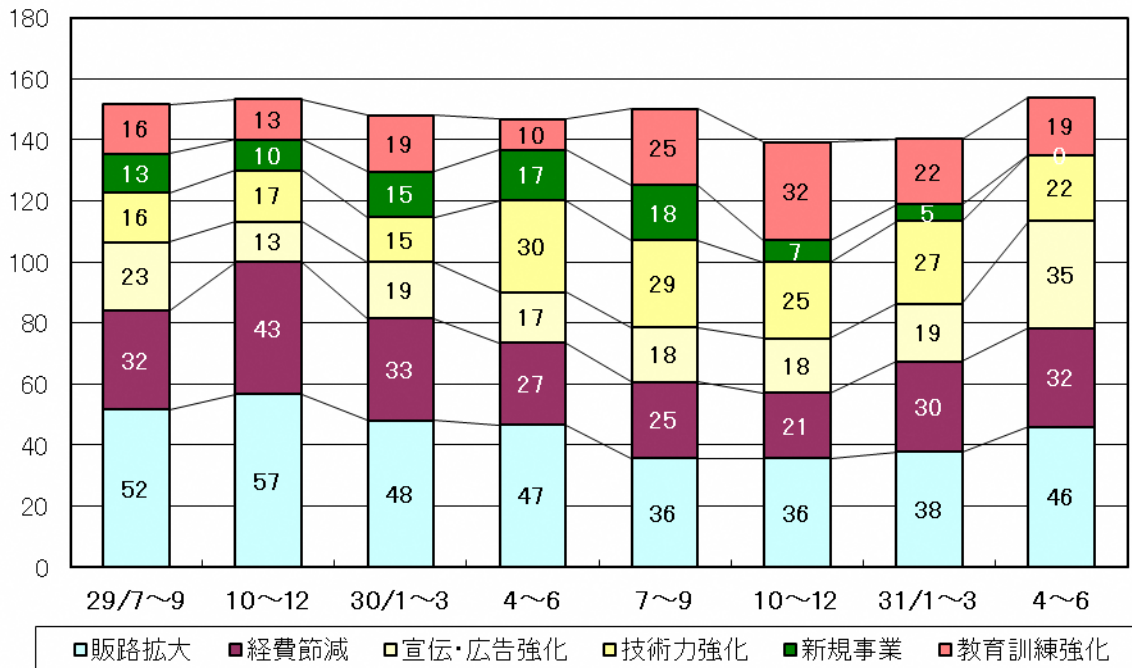
文京区サービス業売上額・収益の予想と実績の推移(季調済)  
(増加企業割合－減少企業割合)



文京区サービス業  
経営上の問題点(%)



文京区サービス業  
重点経営施策(%)





# 卸売業

## 業況

卸売業の業況は極端に厳しさを強めている。DI 値は、文京区では 30.5 ポイント減の-4.0、全都では 5 ポイント減の-11 である。文京区の各項目をみると、売上額は 3.2 ポイント減の 6.2 と増加傾向がわずかに後退している。収益は 0.9 ポイント増の 12.8 と横這いで前期並の増益である。来期の業況はわずかに好転し、売上額は横這いで今期同様の増加が続き、収益は増加幅が縮小すると見込まれる。

## 価格・在庫動向

販売価格は 3.9 ポイント増の 4.9 と上昇幅がやや拡大し、仕入価格は 0.6 ポイント減の 14.9 と横這いで前期並の上昇が続いている。在庫数量は 13.5 ポイント増の 17.6 と過剰感がかなり強まっている。来期の販売価格は上昇が幾分弱まり、仕入価格は上昇が弱まり落ち着きを見せるものと予測される。在庫数量は過剰感がかなり改善する見込みである。

## 資金繰り・借入金動向

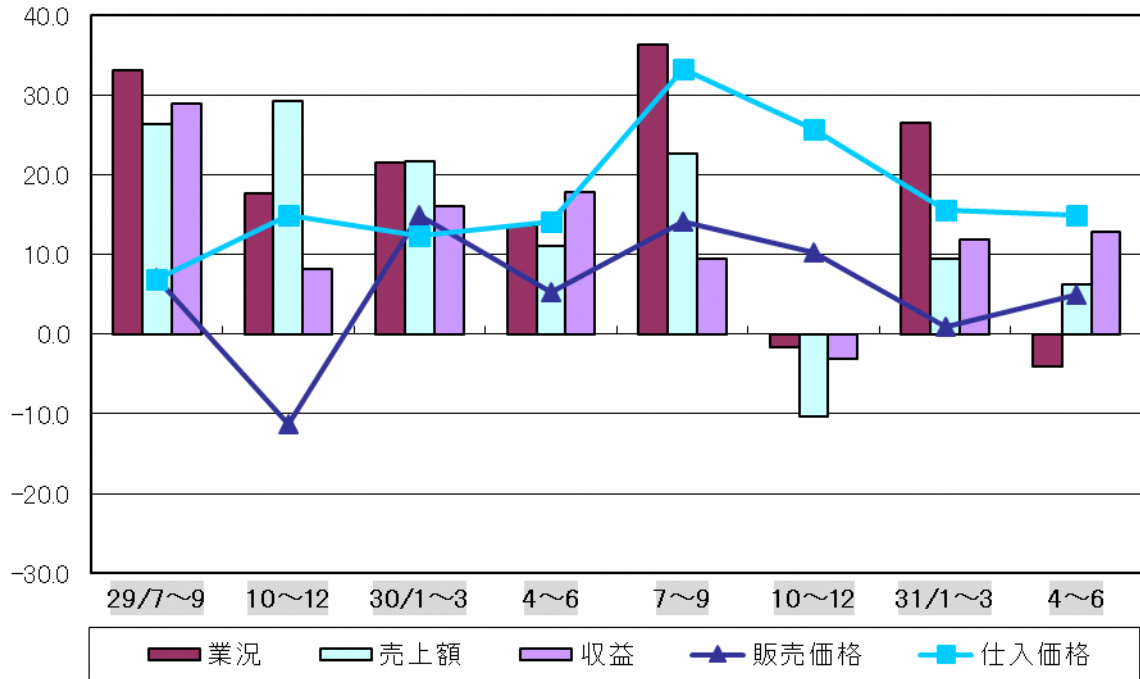
借入難易度は容易さが大きく縮小し、資金繰りは容易さが後退している。「借入をした／借入の予定あり」と回答した企業の割合は 12.1 ポイント増の 50.0% である。来期の資金繰りは容易さが後退する見込みである。来期に「借入をした／借入の予定あり」と回答する企業の割合は 11.5 ポイント減の 38.5% の見込みである。

## 経営上の問題点・重点経営施策

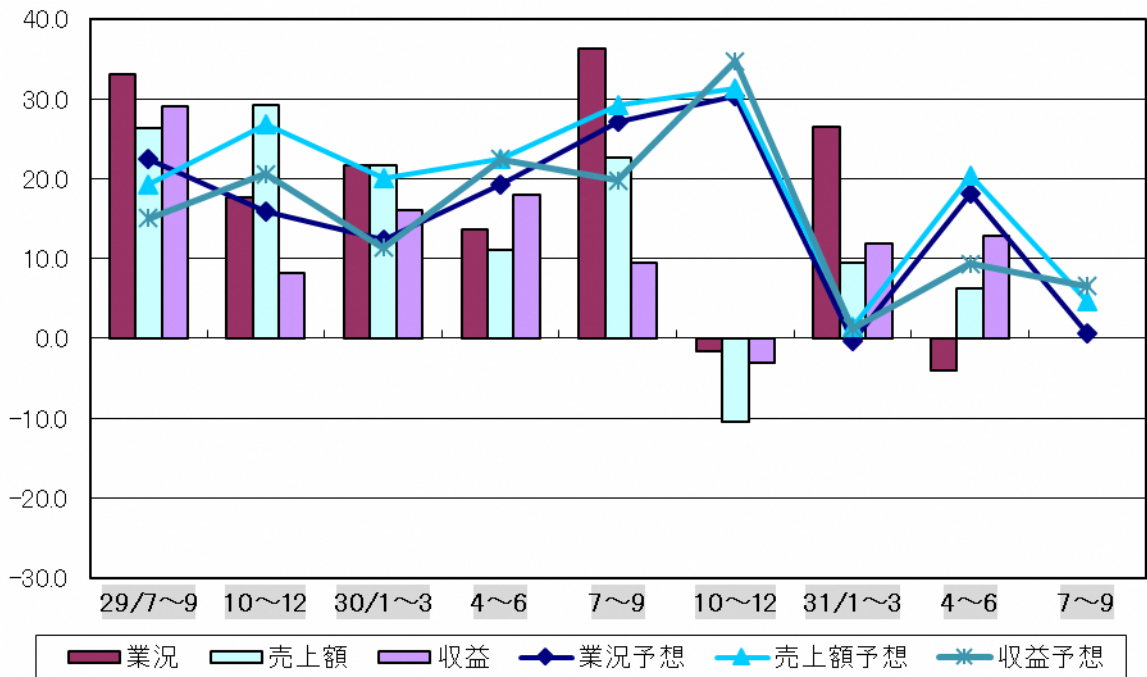
経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」が 38.5% で 1 位、「売上の停滞・減少」が 26.9% で 2 位、「利幅の縮小」が 23.1% で 3 位となっている。この 2 年間「同業者間の競争の激化」は常に 1 位である。「流通経路の変化による競争の激化」15.4%、「人件費以外の経費の増加」11.5% は、この 2 年間で最も高い数値となっている。

重点経営施策は、「販路を広げる」が 50.0% で 1 位、「経費を節減する」が 46.2% で 2 位、「情報を強化する」が 19.2% で 3 位となっている。この 2 年間「販路を広げる」は常に 1 位である。「新しい事業を始める」15.4%、「労働条件を改善する」7.7% は、この 2 年間で最も高い数値となっている。

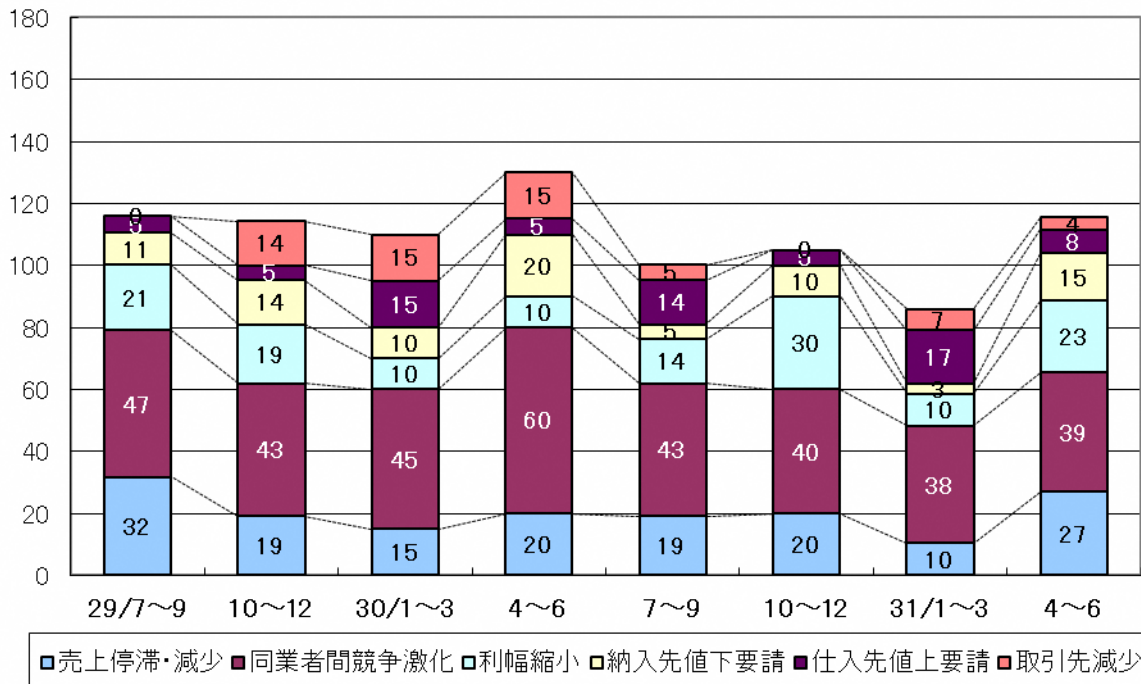
文京区卸売業 業況の推移(季調済)  
(増加企業割合－減少企業割合)



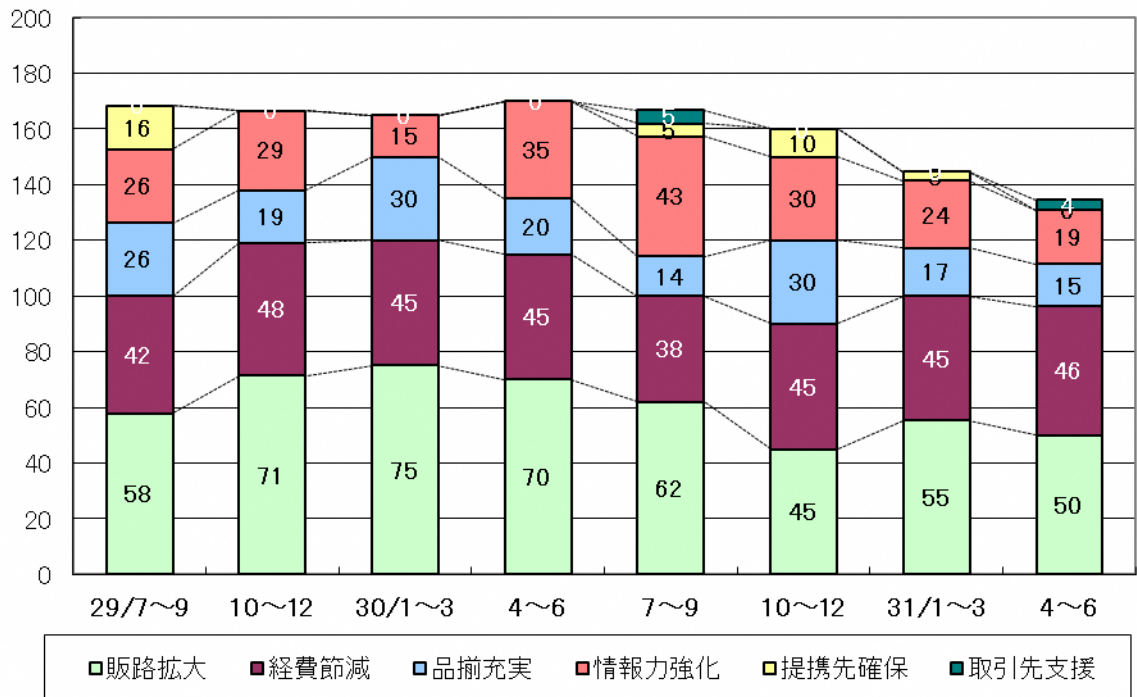
文京区卸売業 売上額・収益の予想と実績の推移(季調済)  
(増加企業割合－減少企業割合)



文京区卸売業  
経営上の問題点(%)



文京区卸売業  
重点経営施策(%)



# 不動産業

## 業況

不動産業の業況は大きく悪化に転じている。DI 値は、文京区では 11.1 ポイント減の -2.2、全都では 11 で変わっていない。文京区の各項目をみると、売上額は 2.4 ポイント減の 1.0 と増加傾向がやや後退している。収益も 10.0 ポイント減の 0.9 と増加幅が大きく縮小している。来期の業況は悪化幅がやや拡大することが予測される。売上額・収益ともに好調さを強めることが見込まれる。

## 価格・在庫動向

販売価格は 11.4 ポイント増の 26.3 と上昇幅がかなり拡大し、仕入価格は 19.2 ポイント増の 50.5 と上昇が大きく強まっている。在庫数量は 5.6 ポイント増の 8.1 と過剰感が強まっている。来期の販売価格は上昇幅が幾分縮小し、仕入価格は上昇が大きく弱まり落ち着きを見せると予測される。在庫数量は過剰感が改善する見込みである。

## 資金繰り・借入金動向

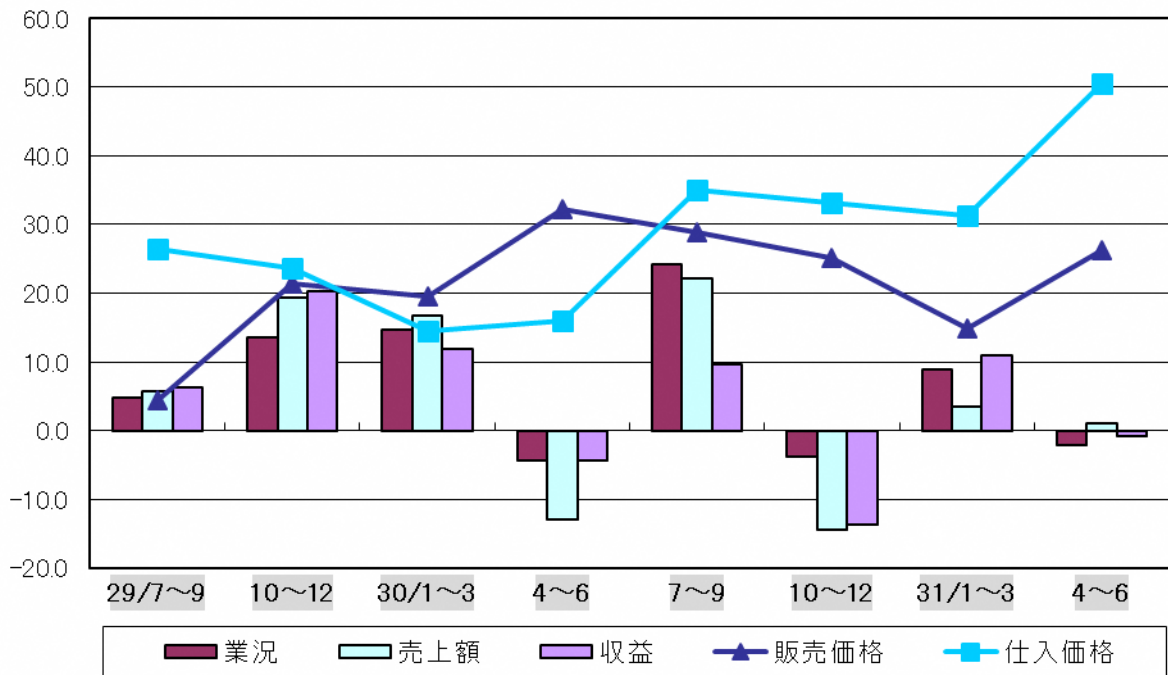
借入難易度は横這いで前期同様の厳しさである。資金繰りは極端に苦しくなっている。「借入をした／借入の予定あり」と回答した企業の割合は 15.8 ポイント減の 37.5% である。来期の資金繰りは今期並の苦しさが続くと予測される。来期に「借入をした／借入の予定あり」と回答する企業の割合は 6.3 ポイント増の 43.8% の見込みである。

## 経営上の問題点・重点経営施策

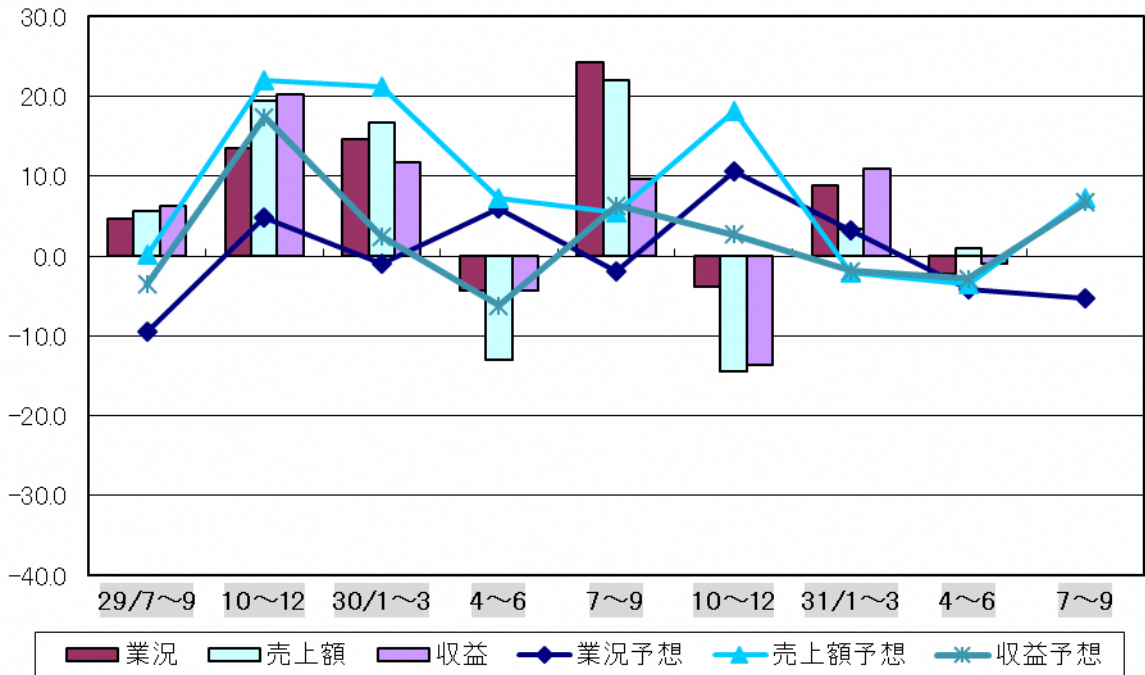
経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」が 56.3% で 1 位、「売上の停滞・減少」が 43.8% で 2 位、「利幅の縮小」、「商品物件の高騰」がともに 31.3% で 3 位となっている。「同業者間の競争の激化」56.3%、「売上の停滞・減少」43.8%、「代金回収の悪化」12.5% は、この 2 年間で最も高い数値となっている。

重点経営施策は、「販路を広げる」、「情報力を強化する」がともに 56.3% で 1 位、「経費を節減する」、「宣伝・広告を強化する」、「提携先を見つける」、「教育訓練を強化する」、「不動産の有効活用を図る」がいずれも 18.8% で 3 位となっている。「情報力を強化する」56.3% は、この 2 年間で最も高い数値となっている。

文京区不動産業 業況の推移(季調済)  
(増加企業割合－減少企業割合)

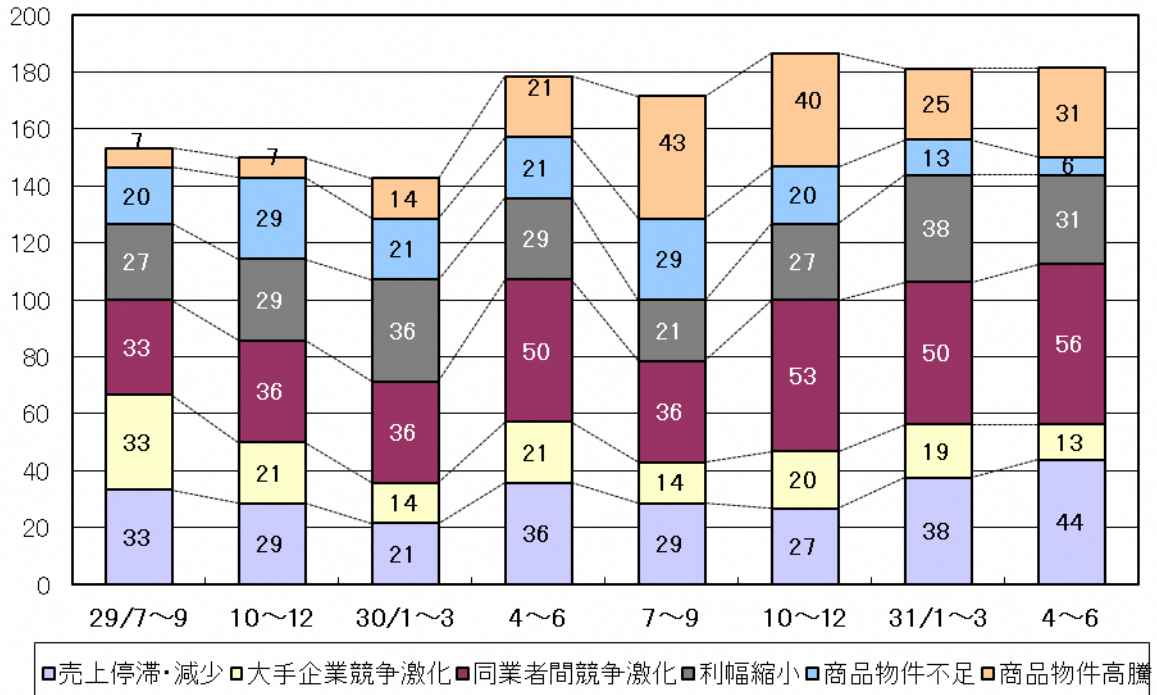


文京区不動産業 売上額・収益の予想と実績の推移(季調済)  
(増加企業割合－減少企業割合)

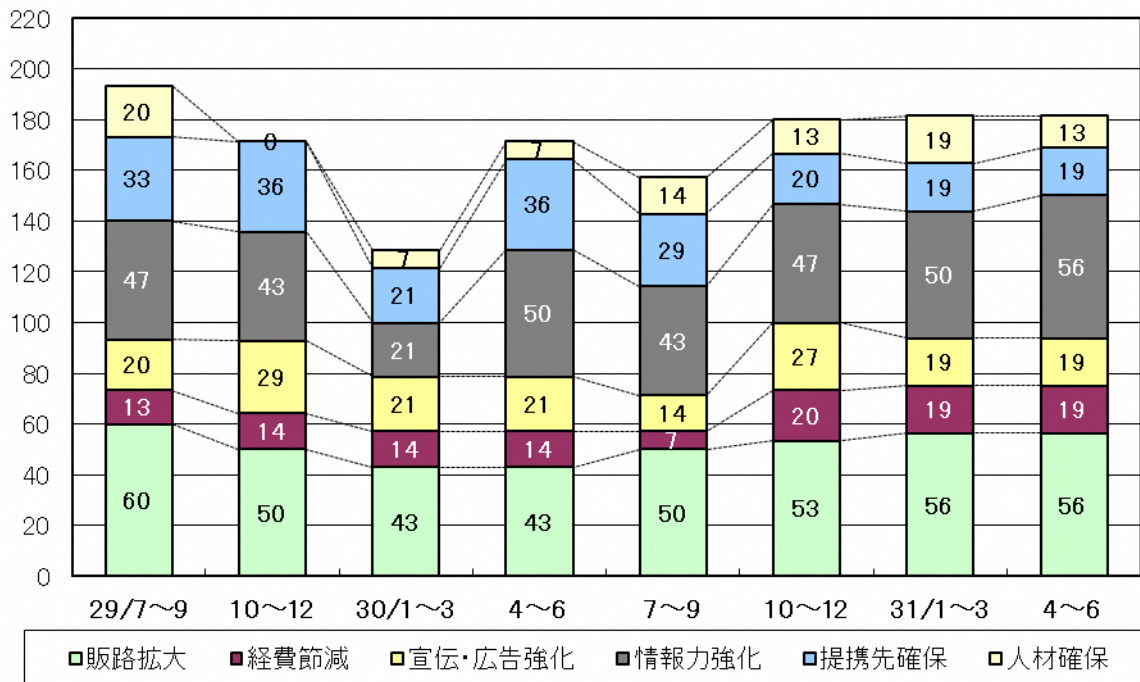




文京区不動産業  
経営上の問題点(%)



文京区不動産業  
重点経営施策(%)



製造業

[今期の景況]

	全体		出版・製本業		出版、印刷、製版、製本業		印刷業・製版業		繊維工業、衣服・その他の繊維製品		精密機械器具	
	文京区	全都	文京区	全都	文京区	全都	文京区	全都	文京区	全都	文京区	全都
業況	-10	-5	-12	-13	-15	-20	-18	-23	-48	-11	-19	8
売上額	-8	-3	-9	-12	-16	-17	-26	-19	-31	-5	25	8
受注残	-6	-2	-8	-8	-5	-10	-4	-10	-31	-7	-20	5
収益	-7	-5	-10	-10	-13	-13	-16	-15	-59	-7	5	6
販売価格	3	1	2	3	3	-4	3	-6	-7	-2	-7	4
原材料価格	22	19	21	19	22	17	23	16	-25	16	0	21
原材料在庫	1	3	-6	3	-3	1	-1	0	-5	-2	19	0
資金繰り	-7	-8	-11	-11	-5	-14	0	-15	-47	-17	-31	-2
雇 残業時間	-4	1	0	0	-10	-1	-19	-2	-25	5	0	3
用 人手	-12	-14	-10	-3	-10	-8	-10	-9	0	-16	0	-14
同 売上額	-11	-3	0	-10	-15	-16	-29	-19	-50	-4	0	7
期 収益	-10	-6	-5	-8	-12	-17	-19	-20	-50	-7	0	1
比												
経営上の問題点												
① 売上の停滞・減少	41	36	60	51	51	48	43	47	50	30	50	31
② 同業者間の競争の激化	31	28	25	41	32	39	38	38	75	37	75	34
③ 利幅の縮小	25	17	20	22	34	20	48	19	-	17	-	17
④ 原材料高	18	15	25	13	22	13	19	13	-	7	-	15
⑤ 人手不足	14	17	10	8	7	11	5	12	25	18	50	16
重点経営施策												
① 販路を広げる	59	56	80	65	73	63	67	63	75	56	75	56
② 経費を節減する	41	41	40	50	46	51	52	51	50	43	25	34
③ 情報力を強化する	15	14	20	24	22	17	24	14	25	15	25	21
④ 人材を確保する	13	17	10	11	5	12	-	13	25	18	25	19
⑤ 新製品・技術を開発する	13	13	15	13	10	10	5	9	-	11	50	17
借入の難易度	5	2	-17	-5	3	-1	21	1	-25	-10	-25	10

[来期の景況見通し]

業況	-11	-5	-6	-11	-11	-19	-15	-22	-16	-15	-50	8
売上額	-6	-4	-10	-11	-9	-17	-9	-19	1	-10	23	1
受注残	-5	-4	-17	-14	-8	-13	-1	-13	15	-9	23	0
収益	-4	-5	-18	-11	-13	-14	-10	-15	12	-6	6	2
販売価格	4	1	-3	1	2	-3	8	-4	-5	-1	-7	2
原材料価格	24	17	35	21	29	16	23	14	-3	13	-21	17
原材料在庫	1	2	-2	5	-1	0	0	-2	-7	0	-3	1
資金繰り	-4	-8	-7	-5	0	-12	5	-15	-11	-14	-28	-2
雇 残業時間	-2	-1	-5	-5	-7	-5	-10	-4	0	2	0	0
用 人手	-12	-13	-15	-6	-12	-9	-10	-10	0	-15	0	-12

\* 季節変動調整済 DI 値を表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純 DI 値を表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合 (%) を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策



## 小売業

### [今期の景況]

	全体		飲食料品		衣服、呉服、身の回り品		家電・家庭用機械品	
	文京区	全都	文京区	全都	文京区	全都	文京区	全都
業況	-9	-18	4	-20	-18	-25	-14	-11
売上額	-2	-15	20	-15	8	-18	-21	-11
収益	-11	-17	0	-17	-24	-20	-18	-9
販売価格	8	3	10	8	-1	-2	-21	-4
仕入価格	19	13	30	18	11	1	1	2
在庫	0	4	1	4	33	9	-23	3
資金繰り	-17	-14	-1	-12	7	-17	-21	-11
雇用								
残業時間	3	0	11	-1	0	-1	-25	1
人手	-17	-10	0	-12	-25	-7	0	-8
同期比								
売上額	-6	-12	11	-12	0	-15	-25	-9
収益	-14	-15	-11	-16	-25	-17	-25	-9
販売価格	6	4	0	8	0	-4	0	-2
経営上の問題点								
① 売上の停滞・減少	46	41	11	38	50	48	75	33
② 同業者間の競争の激化	23	26	11	23	13	29	50	24
③ 利幅の縮小	14	12	11	10	13	9	25	11
④ 大型店との競争の激化	14	27	11	33	25	26	25	40
⑤ 天候の不順	11	6	33	8	13	6	-	2
重点経営施策								
① 品揃えを改善する	46	32	44	34	75	41	25	33
② 経費を節減する	40	39	22	38	38	34	25	28
③ 宣伝・広告を強化する	23	23	22	20	13	27	25	31
④ 人材を確保する	17	9	22	9	-	2	-	3
⑤ 売れ筋商品を取り扱う	17	20	22	23	13	22	25	16
借入の難易度	7	-6	13	-4	43	-12	0	2

### [来期の景況見通し]

業況	-3	-16	15	-17	-26	-24	-23	-9
売上額	-8	-12	3	-12	-22	-16	-32	-16
収益	-7	-14	7	-15	-34	-18	-29	-16
販売価格	5	4	19	9	4	1	-21	-1
仕入価格	14	11	17	16	8	1	1	0
在庫	1	3	2	2	13	5	-19	2
資金繰り	-11	-13	-1	-12	-1	-15	-22	-12
雇用								
残業時間	-11	-1	0	-2	0	1	-25	1
人手	-17	-11	-11	-13	-13	-8	0	-9

\* 季節変動調整済 DI 値を表示している項目。業況、売上額、収益、販売価格、仕入価格、在庫、資金繰り

\* 単純 DI 値を表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合 (%) を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## サービス業

### [今期の景況]

		全体	
		文京区	全都
業況		8	-2
売上額		11	0
収益		11	-3
料金価格		6	3
材料価格		16	13
資金繰り		-4	-4
雇用	残業時間	8	1
	人手	-38	-24
同期比	売上額	14	2
	収益	8	-2
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	41	30
	② 人手不足	30	28
	③ 同業者間の競争の激化	27	36
	④ 人件費の増加	22	17
	⑤ 利幅の縮小	14	11
重点経営施策	① 販路を広げる	46	39
	② 人材を確保する	38	26
	③ 宣伝・広告を強化する	35	21
	④ 経費を節減する	32	37
	⑤ 技術力を強化する	22	12
借入の難易度		12	1

### [来期の景況見通し]

業況		7	0
売上額		9	1
収益		11	-2
料金価格		6	3
材料価格		23	12
資金繰り		-2	-4
雇用	残業時間	6	-1
	人手	-37	-24

\* 季節変動調整済 DI 値を表示している項目。業況、売上額、収益、料金価格、材料価格、資金繰り

\* 単純 DI 値を表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合 (%) を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 卸売業

### [今期の景況]

		全体	
		文京区	全都
業況		-4	-11
売上額		6	-6
収益		13	-8
販売価格		5	6
仕入価格		15	17
在庫		18	5
資金繰り		7	-8
雇用	残業時間	8	-2
	人手	-15	-15
同期比	売上額	8	-9
	収益	4	-8
	販売価格	15	8
経営上の問題点	① 同業者間の競争の激化	39	38
	② 売上の停滞・減少	27	38
	③ 利幅の縮小	23	19
	④ 販売納入先からの値下げ要請	15	5
	⑤ 流通経路の変化による競争の激化	15	5
重点経営施策	① 販路を広げる	50	62
	② 経費を節減する	46	41
	③ 情報力を強化する	19	19
	④ 新しい事業を始める	15	5
	⑤ 品揃えを充実する	15	15
借入の難易度		4	0

### [来期の景況見通し]

業況		1	-10
売上額		5	-5
収益		7	-6
販売価格		0	4
仕入価格		9	13
在庫		6	4
資金繰り		1	-8
雇用	残業時間	8	-1
	人手	-19	-13

\* 季節変動調整済 DI 値を表示している項目。業況、売上額、収益、販売価格、仕入価格、在庫、資金繰り

\* 単純 DI 値を表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合 (%) を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 不動産業

### [今期の景況]

		全体	
		文京区	全都
業況		-2	11
売上額		1	9
収益		1	9
販売価格		26	7
仕入価格		51	18
在庫		8	-6
資金繰り		-12	1
雇用	残業時間	0	2
	人手	-25	-9
同期比	売上額	0	6
	収益	-13	5
経営上の問題点	① 同業者間の競争の激化	56	41
	② 売上の停滞・減少	44	19
	③ 商品物件の高騰	31	22
	④ 利幅の縮小	31	16
	⑤ 代金回収の悪化	13	3
重点経営施策	① 情報力を強化する	56	49
	② 販路を広げる	56	33
	③ 不動産の有効活用を図る	19	13
	④ 教育訓練を強化する	19	3
	⑤ 提携先を見つける	19	8
借入の難易度		-7	5

### [来期の景況見通し]

業況		-5	8
売上額		7	5
収益		7	5
販売価格		22	6
仕入価格		31	15
在庫		3	-7
資金繰り		-12	1
雇用	残業時間	0	1
	人手	-25	-9

\* 季節変動調整済 DI 値を表示している項目。業況、売上額、収益、販売価格、仕入価格、在庫、資金繰り

\* 単純 DI 値を表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合 (%) を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

製造業

中小企業景況調査 転記表 No. 1

平成31年4月～令和元年6月期

地域名：文京区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		29年		29年		30年		30年		30年		30年		31年		31年		対 前期比	1年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期					
業況	良い	18.1	15.7	20.8	17.1	21.1	14.3	12.9	21.4	14.1	11.8	17.1	16.2	16.5	11.4	14.3	9.8			12.0
	普通	56.9	61.4	50.0	62.9	57.8	54.3	65.7	57.2	63.4	70.6	57.2	64.7	58.8	65.7	63.1	69.5			66.3
	悪い	25.0	22.9	29.2	20.0	21.1	31.4	21.4	21.4	22.5	17.6	25.7	19.1	24.7	22.9	22.6	20.7			21.7
	D・I	-6.9	-7.2	-8.4	-2.9	0.0	-17.1	-8.5	0.0	-8.4	-5.8	-8.6	-2.9	-8.2	-11.5	-8.3	-10.9			-9.7
	修正値	<b>-9.1</b>	<b>-7.8</b>	<b>-7.9</b>	<b>-7.9</b>	<b>-4.7</b>	<b>-17.4</b>	<b>-10.4</b>	<b>-2.4</b>	<b>-9.3</b>	<b>-6.7</b>	<b>-6.9</b>	<b>-7.7</b>	<b>-10.4</b>	<b>-9.3</b>	<b>-10.2</b>	<b>-11.5</b>	<b>0.2</b>		<b>-10.6</b>
傾向値	-12.3		-9.9		-6.9		-5.6		-6.1		-6.4		-7.4		-8.4					
売上額	増加	17.8	12.3	15.3	15.1	21.1	11.1	14.3	14.1	9.9	8.6	14.3	8.6	18.8	7.1	14.3	9.6			11.9
	変らず	56.2	63.0	55.5	67.1	59.2	61.1	67.1	66.2	67.6	77.1	58.6	74.3	54.1	70.0	65.5	69.9			71.4
	減少	26.0	24.7	29.2	17.8	19.7	27.8	18.6	19.7	22.5	14.3	27.1	17.1	27.1	22.9	20.2	20.5			16.7
	D・I	-8.2	-12.4	-13.9	-2.7	1.4	-16.7	-4.3	-5.6	-12.6	-5.7	-12.8	-8.5	-8.3	-15.8	-5.9	-10.9			-4.8
	修正値	<b>-7.9</b>	<b>-12.5</b>	<b>-14.0</b>	<b>-4.1</b>	<b>-2.8</b>	<b>-18.7</b>	<b>-5.8</b>	<b>-6.7</b>	<b>-10.7</b>	<b>-5.8</b>	<b>-10.5</b>	<b>-9.5</b>	<b>-11.4</b>	<b>-15.4</b>	<b>-7.9</b>	<b>-11.3</b>	<b>3.5</b>		<b>-5.7</b>
傾向値	-18.5		-15.8		-13.0		-8.6		-6.8		-7.2		-8.3		-9.7					
受注残	増加	9.7	9.7	11.4	6.9	17.1	7.1	10.1	8.6	7.1	5.8	10.1	4.3	10.8	2.9	8.4	6.1			7.2
	変らず	68.1	70.9	64.3	79.2	70.0	71.5	79.8	81.4	78.6	85.5	72.5	85.6	71.1	78.3	79.6	76.8			82.0
	減少	22.2	19.4	24.3	13.9	12.9	21.4	10.1	10.0	14.3	8.7	17.4	10.1	18.1	18.8	12.0	17.1			10.8
	D・I	-12.5	-9.7	-12.9	-7.0	4.2	-14.3	0.0	-1.4	-7.2	-2.9	-7.3	-5.8	-7.3	-15.9	-3.6	-11.0			-3.6
	修正値	<b>-13.0</b>	<b>-10.3</b>	<b>-12.1</b>	<b>-7.6</b>	<b>-1.4</b>	<b>-16.5</b>	<b>-2.3</b>	<b>-3.5</b>	<b>-6.3</b>	<b>-3.9</b>	<b>-5.3</b>	<b>-6.2</b>	<b>-10.3</b>	<b>-15.4</b>	<b>-6.2</b>	<b>-12.6</b>	<b>4.1</b>		<b>-5.0</b>
傾向値	-17.3		-16.2		-12.7		-7.6		-4.6		-3.3		-4.0		-5.9					
収益	増加	16.4	11.0	15.3	12.3	14.1	11.1	10.0	8.5	11.3	10.0	12.9	8.6	11.8	7.1	14.3	6.0			13.1
	変らず	58.9	64.3	56.9	69.9	67.6	61.1	70.0	70.4	69.0	72.9	60.0	72.8	68.2	70.0	66.7	77.1			71.4
	減少	24.7	24.7	27.8	17.8	18.3	27.8	20.0	21.1	19.7	17.1	27.1	18.6	20.0	22.9	19.0	16.9			15.5
	D・I	-8.3	-13.7	-12.5	-5.5	-4.2	-16.7	-10.0	-12.6	-8.4	-7.1	-14.2	-10.0	-8.2	-15.8	-4.7	-10.9			-2.4
	修正値	<b>-8.8</b>	<b>-13.8</b>	<b>-10.6</b>	<b>-7.2</b>	<b>-6.9</b>	<b>-17.5</b>	<b>-12.9</b>	<b>-13.1</b>	<b>-9.6</b>	<b>-8.6</b>	<b>-10.7</b>	<b>-12.3</b>	<b>-10.7</b>	<b>-14.8</b>	<b>-7.4</b>	<b>-11.7</b>	<b>3.3</b>		<b>-4.2</b>
傾向値	-17.8		-15.6		-12.9		-9.9		-8.8		-9.0		-9.7		-9.5					
価格動向	販売価格	-2.7	-1.3	-5.5	-1.3	1.4	-5.5	1.4	0.0	-1.5	4.3	-7.2	-2.8	3.5	-4.3	7.1	3.6			7.1
	修正値	<b>-3.4</b>	<b>-3.7</b>	<b>-3.1</b>	<b>-2.9</b>	<b>-1.6</b>	<b>-3.8</b>	<b>-0.6</b>	<b>-2.0</b>	<b>-1.9</b>	<b>1.8</b>	<b>-3.4</b>	<b>-3.8</b>	<b>-0.6</b>	<b>-2.0</b>	<b>3.3</b>	<b>1.2</b>	<b>3.9</b>		<b>4.0</b>
	傾向値	-3.5		-2.7		-2.2		-1.7		-1.2		-1.3		-1.2		-0.2				
	原材料価格	11.0	15.1	12.5	10.9	12.7	11.1	24.2	16.9	22.5	20.0	15.7	20.0	29.4	11.4	27.4	26.5			27.4
	修正値	<b>10.2</b>	<b>14.1</b>	<b>14.0</b>	<b>10.2</b>	<b>14.0</b>	<b>12.2</b>	<b>20.3</b>	<b>16.4</b>	<b>23.0</b>	<b>19.0</b>	<b>19.0</b>	<b>21.2</b>	<b>28.8</b>	<b>14.7</b>	<b>22.3</b>	<b>24.9</b>	<b>-6.5</b>		<b>23.9</b>
傾向値	10.3		11.4		12.9		14.3		16.5		18.4		20.9		23.4					
在資金・繰り	原材料在庫数量	-1.4	1.4	-1.5	-2.8	0.0	-1.4	-1.5	0.0	1.5	-2.9	-2.9	-1.4	0.0	-1.4	1.2	-2.4			1.2
	修正値	<b>-3.3</b>	<b>1.3</b>	<b>0.4</b>	<b>-5.1</b>	<b>-0.7</b>	<b>0.6</b>	<b>-1.9</b>	<b>-0.5</b>	<b>-0.4</b>	<b>-3.3</b>	<b>-0.1</b>	<b>-3.0</b>	<b>-0.7</b>	<b>0.6</b>	<b>0.8</b>	<b>-2.8</b>	<b>1.5</b>		<b>0.8</b>
	資金繰り	-12.3	-6.8	-11.1	-6.9	4.2	-13.9	2.8	5.6	-4.3	2.8	-11.5	-7.1	-4.7	-14.2	-2.4	-8.5			-1.2
修正値	<b>-14.1</b>	<b>-9.3</b>	<b>-9.6</b>	<b>-9.8</b>	<b>3.9</b>	<b>-11.6</b>	<b>-2.4</b>	<b>3.0</b>	<b>-6.0</b>	<b>-0.6</b>	<b>-8.3</b>	<b>-9.0</b>	<b>-4.8</b>	<b>-9.8</b>	<b>-6.5</b>	<b>-10.2</b>	<b>-1.7</b>		<b>-4.3</b>	
前年同期比	売上額	-6.8		-16.6		-1.4		-5.8		-9.9		-22.9		-14.1		-10.7				
	収益	-6.9		-11.1		-8.6		-8.5		-8.4		-18.6		-12.9		-9.5				
雇用手	残業時間	-5.5	-6.9	-11.1	-5.5	-2.9	-11.1	-10.0	-7.1	-4.3	-4.2	-5.7	-10.0	2.4	-2.8	-3.5	-3.5			-2.3
	借入金	-5.5	-15.1	-19.7	-9.6	-10.0	-18.3	-11.4	-8.6	-7.1	-12.8	-14.3	-7.2	-14.3	-12.9	-11.9	-15.7			-11.9
借入金	借入をた/借入の予定あり (%)	26.0	24.7	25.0	27.4	25.4	19.7	20.0	25.4	25.4	26.1	28.6	19.7	31.0	20.0	31.0	28.9			28.6
	借入しない/借入の予定なし (%)	74.0	75.3	75.0	72.6	74.6	80.3	80.0	74.6	74.6	73.9	71.4	80.3	69.0	80.0	69.0	71.1			71.4
	借入難易度	1.6		-4.7		0.0		-3.1		0.0		1.5		9.3		5.3				
有効回答事業所数		73		72		71		70		71		70		85		85				

製造業

中小企業景況調査 転記表 No. 2

平成31年4月～令和元年6月期

地域名：文京区  
中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		29年		29年		30年		30年		30年		30年		31年		31年		対 前期比	1年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期				
設備投資動向 (%)	現在の設備	-16.9	-20.0	-28.6	-15.9	-15.7	-27.1	-14.5	-15.7	-10.0	-13.0	-15.9	-11.4	-19.0	-13.0	-8.4	-19.3		-6.2	
	実施した・予定あり	9.9	20.0	10.4	18.3	16.7	21.2	14.5	21.2	14.7	14.7	19.4	11.9	21.4	16.7	14.8	24.7		13.9	
	事業用土地・建物	-	7.1	14.3	-	9.1	14.3	-	7.1	10.0	-	15.4	-	11.1	18.2	8.3	5.0		9.1	
	機械・設備の新・増設	28.6	28.6	28.6	30.8	36.4	50.0	60.0	50.0	20.0	70.0	53.8	50.0	50.0	54.5	75.0	55.0		54.5	
	機械・設備の更改	57.1	57.1	57.1	53.8	45.5	35.7	30.0	35.7	50.0	40.0	23.1	12.5	44.4	18.2	41.7	40.0		45.5	
	事務機器	14.3	14.3	42.9	15.4	27.3	7.1	40.0	14.3	50.0	30.0	15.4	37.5	44.4	27.3	25.0	25.0		27.3	
	車両	28.6	7.1	14.3	15.4	18.2	7.1	30.0	21.4	30.0	20.0	23.1	37.5	33.3	18.2	8.3	20.0		-	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.7	-	-	-	8.3	-		-	
	実施しない・予定なし	90.1	80.0	89.6	81.7	83.3	78.8	85.5	78.8	85.3	85.3	80.6	88.1	78.6	83.3	85.2	75.3		86.1	
	経営上の 問題点 (%)	売上の停滞・減少	47.9		50.0		46.5		40.0		35.2		47.1		45.9		41.2			
人手不足		11.0		11.1		15.5		15.7		11.3		10.0		12.9		14.1				
大手企業との競争の激化		16.4		13.9		15.5		11.4		14.1		12.9		12.9		10.6				
同業者間の競争の激化		37.0		40.3		29.6		28.6		31.0		31.4		25.9		30.6				
親企業による選別の強化		-		-		1.4		-		1.4		1.4		1.2		1.2				
輸入製品との競争の激化		4.1		2.8		1.4		1.4		1.4		-		1.2		-				
合理化の不足		1.4		2.8		1.4		5.7		2.8		2.9		4.7		4.7				
利幅の縮小		17.8		22.2		19.7		21.4		22.5		28.6		25.9		24.7				
原材料高		11.0		13.9		8.5		12.9		15.5		15.7		21.2		17.6				
販売納入先からの値下げ要請		11.0		6.9		7.0		5.7		12.7		11.4		5.9		7.1				
仕入先からの値上げ要請		-		2.8		4.2		4.3		5.6		5.7		7.1		7.1				
人件費の増加		1.4		4.2		8.5		5.7		5.6		5.7		4.7		2.4				
人件費以外の経費の増加		1.4		-		2.8		5.7		1.4		-		1.2		1.2				
工場・機械の狭小・老朽化		6.8		9.7		8.5		8.6		8.5		8.6		11.8		8.2				
生産能力の不足		2.7		6.9		4.2		2.9		2.8		1.4		2.4		5.9				
下請の確保難		2.7		1.4		1.4		1.4		2.8		2.9		1.2		1.2				
代金回収の悪化		1.4		-		-		-		1.4		-		1.2		-				
地価の高騰		-		-		-		-		1.4		-		-		-				
天候の不順		4.1		1.4		2.8		2.9		4.2		2.9		2.4		2.4				
地増産業の衰退		4.1		4.2		-		-		1.4		2.9		2.4		1.2				
大手企業・工場への縮小・撤退	-		1.4		-		-		-		-		-		-					
高経年率の変動	1.4		-		2.8		-		-		-		1.2		-					
その他	1.4		1.4		1.4		-		1.4		2.9		2.4		3.5					
問題なし	6.8		8.3		9.9		15.7		12.7		10.0		14.1		14.1					
重点経営 施策 (%)	販路を広げる	57.5		61.1		56.3		55.7		57.7		55.7		57.6		58.8				
	経費を削減する	52.1		52.8		42.3		41.4		43.7		50.0		44.7		41.2				
	情報力を強化する	15.1		23.6		18.3		12.9		16.9		14.3		14.1		15.3				
	新製品・技術を開発する	11.0		11.1		11.3		14.3		15.5		15.7		16.5		12.9				
	不採算部門を整理・縮小する	2.7		-		-		2.9		1.4		1.4		2.4		3.5				
	提携先を見つける	6.8		8.3		12.7		11.4		11.3		10.0		11.8		10.6				
	機械化を推進する	1.4		4.2		2.8		7.1		5.6		8.6		5.9		7.1				
	人材を確保する	5.5		11.1		11.3		14.3		9.9		12.9		21.2		12.9				
	パート化を図る	1.4		1.4		1.4		-		-		-		3.5		-				
	教育訓練を強化する	5.5		2.8		2.8		4.3		4.2		2.9		7.1		4.7				
	労働条件を改善する	1.4		-		1.4		1.4		2.8		2.9		3.5		7.1				
	工場・機械を増設・移転する	6.8		4.2		2.8		1.4		1.4		1.4		2.4		2.4				
	不動産の有効活用を図る	1.4		-		1.4		2.9		-		-		-		1.2				
その他	-		-		-		-		1.4		1.4		-		-					
特になし	11.0		8.3		11.3		12.9		12.7		12.9		10.6		11.8					
有効回答事業所数		73		72		71		70		71		70		85		85				

小売業

中小企業景況調査 転記表 No. 1

平成31年4月～令和元年6月期

地域名：文京区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		29年		29年		30年		30年		30年		30年		31年		31年		対 前期比	1年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
業況	良い	17.9	8.0	14.8	11.1	14.3	15.4	12.0	14.8	19.2	12.5	24.1	20.0	20.0	17.9	20.0	20.0			17.6
	普通	46.4	64.0	44.5	51.9	57.1	42.3	56.0	55.6	46.2	62.5	48.3	60.0	51.4	60.7	57.1	62.9			61.8
	悪い	35.7	28.0	40.7	37.0	28.6	42.3	32.0	29.6	34.6	25.0	27.6	20.0	28.6	21.4	22.9	17.1			20.6
	D・I	-17.8	-20.0	-25.9	-25.9	-14.3	-26.9	-20.0	-14.8	-15.4	-12.5	-3.5	0.0	-8.6	-3.5	-2.9	2.9			-3.0
	修正値	-18.5	-21.0	-24.1	-27.6	-13.9	-25.8	-25.9	-14.5	-18.8	-14.8	-2.5	-8.0	-9.0	-4.9	-8.9	-0.7	0.1		
傾向値	-23.7		-21.2		-18.5		-18.5		-19.2		-16.1		-12.6		-9.7					
売上額	増加	14.3	8.0	18.5	7.1	10.7	14.8	16.0	10.7	19.2	12.0	13.8	11.5	14.3	14.3	28.6	11.4			17.1
	変らず	53.6	64.0	55.6	60.8	57.2	55.6	52.0	60.7	50.0	68.0	65.5	73.1	57.1	64.3	51.4	77.2			62.9
	減少	32.1	28.0	25.9	32.1	32.1	29.6	32.0	28.6	30.8	20.0	20.7	15.4	28.6	21.4	20.0	11.4			20.0
	D・I	-17.8	-20.0	-7.4	-25.0	-21.4	-14.8	-16.0	-17.9	-11.6	-8.0	-6.9	-3.9	-14.3	-7.1	8.6	0.0			-2.9
	修正値	-13.1	-24.0	-11.6	-23.4	-15.6	-17.5	-23.6	-12.8	-8.0	-14.1	-11.4	-4.5	-7.5	-10.2	-1.5	2.0	6.0		
傾向値	-18.0		-15.8		-14.8		-15.1		-14.9		-14.0		-13.1		-9.1					
収益	増加	10.7	4.0	14.8	7.1	14.3	14.8	16.0	7.1	15.4	12.0	10.3	11.5	11.4	10.7	20.0	8.6			20.0
	変らず	57.2	68.0	55.6	57.2	57.1	51.9	52.0	67.9	53.8	68.0	65.6	65.4	54.3	71.4	57.1	77.1			57.1
	減少	32.1	28.0	29.6	35.7	28.6	33.3	32.0	25.0	30.8	20.0	24.1	23.1	34.3	17.9	22.9	14.3			22.9
	D・I	-21.4	-24.0	-14.8	-28.6	-14.3	-18.5	-16.0	-17.9	-15.4	-8.0	-13.8	-11.6	-22.9	-7.2	-2.9	-5.7			-2.9
	修正値	-19.5	-25.8	-15.2	-29.0	-13.3	-19.5	-22.9	-16.4	-13.9	-12.0	-14.7	-12.7	-18.7	-10.3	-11.3	-3.6	7.4		
傾向値	-20.6		-19.3		-17.1		-16.1		-15.9		-15.0		-16.0		-15.4					
価格動向	販売価格	-10.7	-8.0	-3.7	-10.7	-7.1	-3.7	-4.0	3.5	0.0	4.0	0.0	3.9	2.9	3.5	8.6	8.5			2.8
	修正値	-11.1	-10.3	-7.0	-11.8	-3.3	-5.1	-7.0	3.7	-0.5	3.2	-1.4	1.9	5.2	2.7	8.0	7.9	2.8		5.3
	傾向値	-5.3		-6.2		-6.3		-6.4		-5.0		-3.2		-1.5		1.3				
	仕入価格	0.0	8.0	7.4	3.6	21.4	11.1	16.0	14.3	7.7	16.0	13.8	19.2	17.1	14.3	20.0	14.3			11.4
	修正値	0.3	6.5	7.0	2.3	20.1	12.0	13.2	13.1	11.1	15.8	14.0	19.0	15.4	15.8	18.9	15.2	3.5		13.6
傾向値	17.0		14.1		11.3		11.1		12.2		13.9		14.2		14.2					
在庫金・繰り	在庫数量	-7.2	-4.0	3.7	-7.1	-3.6	-7.4	0.0	0.0	0.0	-12.0	10.3	-3.9	-5.7	3.6	2.9	-5.7			0.0
	修正値	-5.2	-5.1	6.1	-6.0	-0.9	-2.0	-4.1	-1.8	2.0	-11.6	9.8	-4.1	-3.6	7.0	-0.3	-0.7	3.3		0.7
	資金繰り	3.6	-8.0	-14.8	3.6	-14.3	-14.8	-16.0	-7.2	-3.9	-20.0	-6.9	-3.8	-5.7	-10.7	-14.3	-2.9			-11.5
修正値	-0.1	-10.0	-10.0	-3.3	-12.8	-10.4	-20.2	-5.6	-8.0	-19.6	-3.9	-10.8	-3.9	-7.7	-16.7	-4.1	-12.8			-10.7
前年同期比	売上額	-21.4		-3.7		-17.9		-16.0		-26.9		-3.4		-8.5		-5.7				
	収益	-32.2		-11.1		-17.9		-20.0		-23.1		-10.3		-11.5		-14.3				
	販売価格	-7.1		-3.7		7.1		4.0		11.5		3.5		5.7		5.7				
雇用手	残業時間	0.0	-4.0	-3.7	-7.1	-7.1	-7.4	-8.0	-7.1	0.0	-12.0	6.9	-3.9	2.8	3.6	2.9	-11.4			-11.4
	人手	-10.7	-8.0	0.0	-7.1	-14.3	-7.4	-28.0	-10.8	-15.4	-16.0	-27.6	-11.6	-20.0	-14.3	-17.1	-20.0			-17.2
借入金	借入をた/借入の予定あり (%)	25.0	23.1	29.6	28.6	25.0	22.2	36.0	17.9	23.1	20.0	25.0	19.2	28.6	20.7	31.4	17.1			22.9
	借入しない/借入の予定なし (%)	75.0	76.9	70.4	71.4	75.0	77.8	64.0	82.1	76.9	80.0	75.0	80.8	71.4	79.3	68.6	82.9			77.1
	借入難易度	0.0		4.2		4.4		0.0		0.0		8.0		-7.1		6.9				
有効回答事業所数		28		27		28		25		26		29		35		35				



小売業

中小企業景況調査 転記表 No. 2

平成31年4月～令和元年6月期

地域名：文京区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期	29年		30年		30年		30年		30年		31年		31年		対前期比	1年 7月～9月期	
		7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期					
設備投資動向 (%)	現在の設備	3.6	-4.0	3.7	3.6	3.7	-8.0	0.0	3.9	-4.0	0.0	3.8	-11.4	-3.7	-5.7	-11.4	-8.5	
	実施した・予定あり	7.7	4.0	11.5	7.7	11.5	20.0	8.0	15.4	16.7	17.9	11.5	15.2	11.1	5.7	12.5	8.8	
	事業用土地・建物	-	-	-	-	50.0	-	40.0	50.0	25.0	25.0	40.0	33.3	-	66.7	-	25.0	-
	事務機器	50.0	-	100.0	50.0	50.0	66.7	20.0	50.0	50.0	75.0	-	33.3	80.0	-	100.0	50.0	66.7
	車両	-	100.0	-	-	-	33.3	40.0	-	25.0	-	40.0	-	-	33.3	50.0	25.0	66.7
	投資内容																	
	その他	50.0	-	-	50.0	-	-	-	25.0	-	20.0	33.3	20.0	-	-	25.0	33.3	
	実施しない・予定なし	92.3	96.0	88.5	92.3	92.3	88.5	80.0	92.0	84.6	83.3	82.1	88.5	84.8	88.9	94.3	87.5	91.2
	経営上の問題点 (%)	売上の停滞・減少	57.1		48.1		67.9		52.0		53.8		37.9		48.6		45.7	
		人手不足	7.1		3.7		10.7		12.0		15.4		20.7		11.4		11.4	
同業者間の競争の激化		25.0		40.7		32.1		32.0		34.6		27.6		14.3		22.9		
大型店との競争の激化		21.4		29.6		25.0		16.0		19.2		17.2		14.3		14.3		
輸入製品との競争の激化		7.1		3.7		3.6		4.0		7.7		3.4		2.9		-		
利幅の縮小		17.9		18.5		10.7		20.0		11.5		13.8		20.0		14.3		
取扱商品の陳腐化		3.6		-		7.1		4.0		3.8		3.4		2.9		2.9		
販売商品の不足		-		7.4		7.1		8.0		7.7		3.4		5.7		8.6		
販入納入先からの値下げ要請		-		3.7		3.6		4.0		-		-		-		-		
仕入先からの値上げ要請		7.1		3.7		3.6		12.0		15.4		13.8		8.6		8.6		
人件費の増加		7.1		3.7		3.6		4.0		-		6.9		2.9		5.7		
人件費以外の経費の増加		-		-		-		4.0		-		-		2.9		2.9		
取引先の減少		14.3		3.7		10.7		12.0		3.8		6.9		2.9		2.9		
商圏人口の減少		-		3.7		-		-		-		3.4		2.9		5.7		
商店街の集客力の低下		7.1		11.1		-		-		3.8		-		8.6		-		
店舗の狭小・老朽化		3.6		11.1		3.6		4.0		3.8		3.4		5.7		5.7		
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-		
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-		
駐車場の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-		
天候の不順		10.7		3.7		7.1		-		7.7		10.3		14.3		11.4		
地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		2.9		-			
大手企業・工場への集客の減少	-		-		-		-		-		-		-		-			
その他	-		-		-		-		-		-		5.7		2.9			
問題なし	3.6		3.7		3.6		4.0		-		-		-		2.9			
重点経営施策 (%)	品揃えを改善する	50.0		40.7		42.9		40.0		46.2		51.7		42.9		45.7		
	経費を削減する	35.7		37.0		50.0		32.0		38.5		27.6		31.4		40.0		
	宣伝・広告を強化する	14.3		14.8		14.3		8.0		11.5		17.2		20.0		22.9		
	新しい事業を始める	7.1		3.7		7.1		4.0		7.7		3.4		-		5.7		
	店舗・設備を改装する	7.1		7.4		3.6		4.0		3.8		3.4		8.6		8.6		
	仕入先を開拓・選別する	14.3		7.4		14.3		8.0		15.4		6.9		8.6		11.4		
	営業時間を延長する	-		3.7		-		-		-		-		-		-		
	売れ筋商品を取り扱う	32.1		33.3		21.4		24.0		26.9		13.8		20.0		17.1		
	商店街事業を活性化させる	14.3		14.8		14.3		12.0		15.4		10.3		8.6		2.9		
	機械化を推進する	-		-		-		-		-		-		-		-		
	人材を確保する	7.1		-		3.6		8.0		11.5		13.8		17.1		17.1		
	パート化を図る	3.6		-		-		-		-		3.4		2.9		-		
	教育訓練を強化する	-		3.7		3.6		-		-		13.8		-		-		
	輸入品の取扱いを増やす	3.6		3.7		-		-		-		3.4		-		-		
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		4.0		-		-		2.9		-		
その他	-		-		3.6		8.0		7.7		3.4		2.9		2.9			
特になし	-		3.7		3.6		8.0		7.7		6.9		8.6		8.6			
有効回答事業所数		28		27		28		25		26		29		35		35		

サービス業  
 地域名：文京区  
 中分類：業種合計

# 中小企業景況調査 転記表 No. 1

平成31年4月～令和元年6月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		29年		29年		30年		30年		30年		30年		31年		31年		対 前期比	1年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期			
業況	良い	22.6	23.1	16.7	19.4	22.2	26.7	20.0	11.5	25.0	26.7	25.0	25.0	24.3	17.9	29.7	29.7		25.0	
	普通	61.3	46.1	60.0	67.7	55.6	60.0	60.0	69.3	57.1	56.6	53.6	60.7	48.7	60.7	46.0	48.7		55.6	
	悪い	16.1	30.8	23.3	12.9	22.2	13.3	20.0	19.2	17.9	16.7	21.4	14.3	27.0	21.4	24.3	21.6		19.4	
	D・I	6.5	-7.7	-6.6	6.5	0.0	13.4	0.0	-7.7	7.1	10.0	3.6	10.7	-2.7	-3.5	5.4	8.1		5.6	
	修正値	-1.9	-7.6	-11.3	6.3	4.5	6.1	5.4	-7.0	-0.6	10.6	-0.2	10.6	0.8	-6.3	8.0	7.3	7.2	6.5	
傾向値	-9.3		-7.0		-7.3		-2.9		0.1		1.4		2.3		2.7					
売上額	増加	22.6	19.2	23.3	25.8	25.9	36.7	30.0	33.3	32.1	36.7	28.6	25.0	27.0	28.6	24.3	32.4		25.0	
	変らず	64.5	53.9	60.0	64.5	63.0	50.0	63.3	59.3	50.0	56.6	53.5	53.6	56.8	50.0	59.5	54.1		58.3	
	減少	12.9	26.9	16.7	9.7	11.1	13.3	6.7	7.4	17.9	6.7	17.9	21.4	16.2	21.4	16.2	13.5		16.7	
	D・I	9.7	-7.7	6.6	16.1	14.8	23.4	23.3	25.9	14.2	30.0	10.7	3.6	10.8	7.2	8.1	18.9		8.3	
	修正値	3.3	-8.0	1.8	13.6	16.3	13.3	27.4	26.2	8.2	29.7	6.4	5.0	11.4	1.7	10.6	17.7	-0.8	9.3	
傾向値	-1.6		-0.6		1.1		8.8		14.2		15.2		15.3		12.9					
収益	増加	19.4	11.5	16.7	22.6	25.9	23.3	16.7	25.9	21.4	23.3	17.9	25.0	21.6	21.4	18.9	29.7		22.2	
	変らず	61.2	57.7	63.3	58.0	48.2	63.4	60.0	63.0	57.2	56.7	67.8	60.7	62.2	57.2	70.3	54.1		61.1	
	減少	19.4	30.8	20.0	19.4	25.9	13.3	23.3	11.1	21.4	20.0	14.3	14.3	16.2	21.4	10.8	16.2		16.7	
	D・I	0.0	-19.3	-3.3	3.2	0.0	10.0	-6.6	14.8	0.0	3.3	3.6	10.7	5.4	0.0	8.1	13.5		5.5	
	修正値	-4.7	-18.2	-5.6	0.0	0.7	2.8	-2.1	17.0	-3.3	6.7	1.3	8.2	4.3	-4.9	11.1	12.7	6.8	10.8	
傾向値	-11.2		-8.7		-7.6		-4.5		-2.5		-1.6		-0.1		2.4					
価格動向	料金価格	9.7	-3.9	-3.3	6.5	0.0	6.7	16.7	3.7	7.1	10.0	7.1	10.7	10.8	3.6	8.1	16.2		5.5	
	修正値	7.5	-5.0	-3.6	5.3	-2.0	4.3	15.2	3.0	5.9	9.1	7.7	10.8	8.7	2.0	6.4	13.6	-2.3	6.4	
	傾向値	-6.6		-2.4		-1.8		2.2		5.5		6.4		9.1		9.4				
	材料価格	3.2	16.0	6.7	3.3	22.2	6.7	16.7	14.8	10.7	13.3	7.1	10.7	21.6	10.7	16.6	29.7		25.0	
	修正値	3.9	16.1	3.9	3.7	19.7	4.5	16.6	13.2	13.0	13.0	5.6	12.2	17.4	8.7	15.8	24.5	-1.6	23.3	
傾向値	7.9		7.1		8.8		11.6		13.1		14.1		14.1		14.0					
在庫金・繰り	資金繰り	-16.1	0.0	-6.6	-6.5	-11.1	-3.3	-3.3	0.0	-7.2	3.3	-3.6	0.0	2.7	-3.6	-5.4	0.0		-2.7	
	修正値	-16.3	-1.4	-9.1	-7.6	-8.5	-5.8	-3.1	3.0	-6.8	2.6	-7.4	-0.5	3.6	-6.4	-3.9	1.6	-7.5	-2.4	
前年同期比	売上額	9.6		10.0		25.9		26.7		-7.2		14.3		13.5		13.5				
	収益	-3.2		-3.3		0.0		-6.7		-10.7		-3.5		2.7		8.1				
雇用手	残業時間	9.7	-7.7	0.0	0.0	-3.7	-6.7	3.4	7.4	3.6	10.0	10.8	3.5	8.1	7.1	8.1	5.4		5.7	
	修正値	-32.3	-11.5	-36.7	-32.3	-25.9	-36.7	-23.4	-29.6	-35.7	-30.0	-42.9	-32.1	-35.1	-42.9	-37.8	-29.7		-37.1	
借入金	借入をいた/借入の予定あり (%)	32.3	34.6	40.0	25.8	33.3	20.0	30.0	18.5	28.6	33.3	46.4	33.3	37.8	25.9	37.8	40.5		32.4	
	借入しない/借入の予定なし (%)	67.7	65.4	60.0	74.2	66.7	80.0	70.0	81.5	71.4	66.7	53.6	66.7	62.2	74.1	62.2	59.5		67.6	
借金	借入難易度	0.0		3.8		8.7		0.0		9.1		8.7		12.5		12.2				
有効回答事業所数		31		30		27		30		28		28		37		37				

サービス業

中小企業景況調査 転記表 No. 2

平成31年4月～令和元年6月期

地域名：文京区  
中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		29年		29年		30年		30年		30年		30年		31年		31年		対 前期比	1年 7月～9月期
	7月～9月期	10月～12月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期						
設備投資動向 (%)	現在の設備	3.2	3.8	0.0	3.2	3.7	3.4	0.0	7.4	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-5.4	-2.7		-2.8
	実施した・予定あり	26.7	20.8	17.2	27.6	19.2	17.9	27.6	12.0	25.9	18.5	28.6	14.8	29.7	17.9	27.8	28.6		25.7	
	- 事業用土地・建物	12.5	-	20.0	-	40.0	-	50.0	-	28.6	40.0	-	-	-	-	20.0	10.0		11.1	
	- 機械・設備の新・増設	50.0	60.0	60.0	62.5	20.0	60.0	50.0	33.3	42.9	60.0	37.5	50.0	45.5	60.0	30.0	50.0		11.1	
	- 機械・設備の更改	50.0	40.0	40.0	50.0	-	40.0	37.5	-	28.6	80.0	37.5	25.0	54.5	20.0	40.0	30.0		22.2	
	- 事務機器	12.5	40.0	20.0	25.0	40.0	-	37.5	33.3	28.6	40.0	37.5	75.0	18.2	60.0	30.0	30.0		44.4	
	- 車両	25.0	40.0	20.0	37.5	20.0	60.0	37.5	33.3	14.3	20.0	25.0	25.0	36.4	20.0	20.0	20.0		33.3	
	- その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない・予定なし	73.3	79.2	82.8	72.4	80.8	82.1	72.4	88.0	74.1	81.5	71.4	85.2	70.3	82.1	72.2	71.4		74.3	
	経営上の問題点 (%)	売上の停滞・減少	45.2		46.7		40.7		30.0		50.0		25.0		37.8		40.5			
人手不足		29.0		30.0		33.3		36.7		39.3		46.4		37.8		29.7				
同業者間の競争の激化		38.7		36.7		29.6		40.0		21.4		25.0		21.6		27.0				
大企業との競争の激化		6.5		6.7		-		-		-		-		-		2.7				
合理化の不足		-		-		3.7		10.0		10.7		10.7		10.8		5.4				
利幅の縮小		25.8		26.7		14.8		16.7		7.1		7.1		8.1		13.5				
取扱事務の複雑化		-		-		-		-		3.6		-		-		-				
材料価格の上昇		-		3.3		3.7		6.7		3.6		3.6		8.1		5.4				
料金の値下げ要請		3.2		-		3.7		-		-		3.6		8.1		5.4				
人件費の増加		12.9		10.0		14.8		20.0		14.3		17.9		16.2		21.6				
人件費以外の経費の増加		3.2		3.3		-		3.3		-		-		2.7		2.7				
技術力の不足		6.5		10.0		11.1		13.3		10.7		14.3		10.8		10.8				
取引先の減少		3.2		6.7		-		3.3		3.6		3.6		5.4		5.4				
商圏人口の減少		-		-		-		-		-		-		-		-				
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		2.7		-				
駐車場の確保		-		-		-		3.3		-		3.6		2.7		2.7				
店舗・設備の狭小・老朽化		9.7		10.0		11.1		6.7		7.1		7.1		13.5		10.8				
代金回収の悪化		-		-		3.7		-		-		-		2.7		-				
天候の不順		-		-		-		-		-		-		-		-				
地場産業の衰退		-		-		-		-		-		-		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退		-		-		-		-		-		-		-		-				
その他		6.5		3.3		-		-		3.6		-		-		2.7				
問題なし		6.5		10.0		3.7		10.0		7.1		10.7		13.5		2.7				
重点経営施策 (%)	販路を広げる	51.6		56.7		48.1		46.7		35.7		35.7		37.8		45.9				
	経費を削減する	32.3		43.3		33.3		26.7		25.0		21.4		29.7		32.4				
	宣伝・広告を強化する	22.6		13.3		18.5		16.7		17.9		17.9		18.9		35.1				
	新しい事業を始める	12.9		10.0		14.8		16.7		17.9		7.1		5.4		-				
	店舗・設備を改装する	6.5		6.7		7.4		3.3		3.6		3.6		8.1		2.7				
	提携先を見つける	3.2		6.7		3.7		6.7		3.6		10.7		8.1		8.1				
	技術力を強化する	16.1		16.7		14.8		30.0		28.6		25.0		27.0		21.6				
	機械化を推進する	-		-		3.7		-		-		-		-		-				
	人材を確保する	22.6		26.7		25.9		26.7		39.3		39.3		32.4		37.8				
	パート化を図る	3.2		3.3		-		-		3.6		3.6		-		-				
	教育訓練を強化する	16.1		13.3		18.5		10.0		25.0		32.1		21.6		18.9				
	労働条件を改善する	3.2		3.3		3.7		10.0		10.7		3.6		5.4		-				
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-				
特になし	12.9		10.0		7.4		10.0		10.7		14.3		16.2		8.1					
有効回答事業所数		31		30		27		30		28		28		37		37				

## 卸売業

## 中小企業景況調査 転記表 No. 1

平成31年4月～令和元年6月期

地域名：文京区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		29年		30年		30年		30年		30年		31年		31年		対 前期比	1年 7月～9月期	
	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期							
業況	良い	36.8	38.9	38.1	21.1	40.0	23.8	25.0	20.0	33.3	35.0	20.0	23.8	48.3	20.0	19.2	31.0	15.4	
	普通	47.4	55.5	52.4	68.4	50.0	76.2	65.0	75.0	61.9	65.0	65.0	76.2	37.9	65.0	53.9	55.2	73.1	
	悪い	15.8	5.6	9.5	10.5	10.0	-	10.0	5.0	4.8	-	15.0	-	13.8	15.0	26.9	13.8	11.5	
	D・I	21.0	33.3	28.6	10.6	30.0	23.8	15.0	15.0	28.5	35.0	5.0	23.8	34.5	5.0	-7.7	17.2	3.9	
	修正値	33.1	22.5	17.7	15.9	21.6	12.3	13.7	19.2	36.3	27.1	-1.6	30.3	26.5	-0.3	-4.0	18.1	-30.5	0.6
	傾向値	7.5		13.7		19.6		23.2		24.6		22.6		20.2		17.9			
売上額	増加	42.1	33.3	47.6	26.3	25.0	28.6	20.0	15.0	28.6	40.0	25.0	28.6	34.5	20.0	19.2	31.0	19.2	
	変らず	42.1	66.7	47.6	68.4	75.0	71.4	65.0	75.0	66.6	60.0	45.0	66.6	41.4	65.0	61.6	55.2	73.1	
	減少	15.8	-	4.8	5.3	-	-	15.0	10.0	4.8	-	30.0	4.8	24.1	15.0	19.2	13.8	7.7	
	D・I	26.3	33.3	42.8	21.0	25.0	28.6	5.0	5.0	23.8	40.0	-5.0	23.8	10.4	5.0	0.0	17.2	11.5	
	修正値	26.3	19.3	29.2	26.8	21.7	20.1	11.0	11.9	22.7	29.2	-10.4	31.3	9.4	1.4	6.2	20.3	-3.2	4.7
	傾向値	18.4		23.7		28.0		26.9		24.5		18.2		10.4		7.9			
収益	増加	36.8	27.8	33.3	15.8	30.0	23.8	25.0	30.0	23.8	30.0	25.0	28.6	38.0	20.0	26.9	24.1	15.4	
	変らず	57.9	72.2	52.4	78.9	60.0	71.4	60.0	65.0	61.9	65.0	55.0	66.6	37.9	65.0	53.9	65.6	76.9	
	減少	5.3	-	14.3	5.3	10.0	4.8	15.0	5.0	14.3	5.0	20.0	4.8	24.1	15.0	19.2	10.3	7.7	
	D・I	31.5	27.8	19.0	10.5	20.0	19.0	10.0	25.0	9.5	25.0	5.0	23.8	13.9	5.0	7.7	13.8	7.7	
	修正値	29.0	15.0	8.2	20.6	16.1	11.3	17.9	22.4	9.4	19.8	-3.1	34.7	11.9	1.2	12.8	9.3	0.9	6.5
	傾向値	19.8		22.8		22.1		21.0		17.4		12.9		10.4		9.3			
価格動向	販売価格	5.2	5.6	-9.5	0.0	15.0	4.7	5.0	0.0	14.3	5.0	10.0	9.5	0.0	0.0	3.9	3.4	0.0	
	修正値	7.0	4.0	-11.3	2.6	14.9	1.2	5.3	0.8	14.2	4.6	10.2	13.5	1.0	-2.8	4.9	4.7	3.9	0.4
	傾向値	12.4		8.4		5.0		4.7		5.1		8.6		9.2		7.2			
	仕入価格	5.2	22.2	19.0	10.5	10.0	14.3	15.0	0.0	33.3	15.0	30.0	19.0	10.3	10.0	11.6	17.2	11.5	
	修正値	6.9	15.8	14.9	13.4	12.4	8.1	14.1	8.3	33.2	10.8	25.7	20.3	15.5	6.0	14.9	25.6	-0.6	9.4
	傾向値	15.0		14.1		13.5		12.5		15.8		20.7		22.1		21.7			
在庫・繰り	在庫数量	15.8	0.0	4.7	5.3	20.0	4.8	20.0	0.0	9.5	15.0	15.0	14.3	10.3	5.0	11.5	6.9	3.8	
	修正値	18.2	2.7	1.6	5.9	12.4	3.4	27.8	-1.4	11.6	17.0	11.3	14.4	4.1	2.3	17.6	6.7	13.5	5.7
	資金繰り	15.8	5.6	-9.5	21.1	0.0	0.0	10.0	10.0	14.2	20.0	5.0	14.3	13.8	5.0	15.4	17.2	3.9	
修正値	11.8	1.7	-1.4	15.1	-0.2	4.7	1.9	10.1	10.7	13.7	13.6	10.3	14.3	11.5	7.1	15.9	-7.2	1.2	
前年同期比	売上額	-5.2		33.4		20.0		15.0		4.7		10.0		17.2		7.7			
	収益	10.5		38.1		20.0		5.0		0.0		10.0		10.3		3.9			
	販売価格	0.0		9.5		10.0		5.0		19.0		20.0		-3.4		15.4			
雇用	残業時間	5.3	-5.6	0.0	-5.3	-10.0	9.5	-5.0	-15.0	0.0	-5.0	10.0	-9.5	17.3	10.0	7.7	0.0	7.7	
	人手	0.0	11.1	0.0	-5.3	-5.0	-4.7	-10.0	-5.0	-9.5	-20.0	-30.0	-14.3	-20.7	-25.0	-15.4	-20.7	-19.2	
	借入	42.1	44.4	52.4	42.1	50.0	28.6	50.0	55.0	42.9	45.0	45.0	42.9	37.9	25.0	50.0	44.8	38.5	
借入	57.9	55.6	47.6	57.9	50.0	71.4	50.0	45.0	57.1	55.0	57.1	55.0	62.1	75.0	50.0	55.2	61.5		
借入	5.5		20.0		16.7		0.0		15.8		12.5		21.5		4.2				
有効回答事業所数		19		21		20		20		21		20		29		26			

## 卸売業

## 中小企業景況調査 転記表 No. 2

平成31年4月～令和元年6月期

地域名：文京区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		29年		30年		30年		30年		30年		31年		31年		対 前期比	1年 7月～9月期	
	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期					
設備投資動向 (%)	現在の設備	-5.3	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0	-5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	-3.4	0.0	-3.8	-3.4		-3.8	
	実施した・予定あり	16.7	11.1	25.0	11.1	30.0	15.0	26.3	25.0	31.6	21.1	21.1	15.8	19.2	26.3	12.0	26.9		12.0
	事業用土地・建物	33.3	50.0	-	50.0	16.7	33.3	20.0	60.0	16.7	50.0	25.0	66.7	-	-	33.3	-	-	-
	機械・設備の新・増設	33.3	50.0	-	50.0	33.3	33.3	40.0	-	33.3	-	-	33.3	-	20.0	33.3	14.3		33.3
	機械・設備の更改	-	-	20.0	-	-	33.3	20.0	-	-	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	事務機器	-	-	20.0	-	-	33.3	20.0	20.0	16.7	-	25.0	33.3	40.0	40.0	66.7	42.9		33.3
	車両	33.3	50.0	60.0	100.0	83.3	33.3	20.0	60.0	50.0	25.0	75.0	33.3	60.0	40.0	33.3	42.9		33.3
	その他	33.3	-	-	-	-	-	20.0	20.0	16.7	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	実施しない・予定なし	83.3	88.9	75.0	88.9	70.0	85.0	73.7	75.0	68.4	78.9	78.9	84.2	80.8	73.7	88.0	73.1		88.0
	経営上の問題点 (%)	売上の停滞・減少	31.6		19.0		15.0		20.0		19.0		20.0		10.3		26.9		
人手不足		-		9.5		10.0		10.0		4.8		10.0		10.3		3.8			
同業者間の競争の激化		47.4		42.9		45.0		60.0		42.9		40.0		37.9		38.5			
輸入品との競争の激化		5.3		4.8		5.0		-		4.8		5.0		3.4		3.8			
流通経路の変化による競争の激化		5.3		-		-		-		4.8		5.0		3.4		15.4			
合理化の不足		10.5		14.3		5.0		10.0		9.5		5.0		3.4		7.7			
小口注文・多頻度配送の増加		5.3		-		5.0		5.0		9.5		-		-		-			
利幅の縮小		21.1		19.0		10.0		10.0		14.3		30.0		10.3		23.1			
取扱商品の陳腐化		10.5		14.3		10.0		10.0		9.5		10.0		10.3		7.7			
販売商品の不足		21.1		9.5		15.0		15.0		14.3		20.0		17.2		11.5			
販売納入先からの値下げ要請		10.5		14.3		10.0		20.0		4.8		10.0		3.4		15.4			
仕入先からの値上げ要請		5.3		4.8		15.0		5.0		14.3		5.0		17.2		7.7			
人件費の増加		5.3		4.8		5.0		5.0		9.5		10.0		17.2		7.7			
人件費以外の経費の増加		-		-		-		-		-		-		3.4		11.5			
取引先の減少		-		14.3		15.0		15.0		4.8		-		6.9		3.8			
店舗の狭小・老朽化		-		-		5.0		5.0		4.8		5.0		3.4		3.8			
代金回収の悪化		10.5		-		-		5.0		-		-		-		-			
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-			
駐車場の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-			
天候の不順		5.3		4.8		5.0		-		4.8		-		-		-			
地産産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-				
為替レートの変動	10.5		14.3		10.0		10.0		-		5.0		24.1		3.8				
大手企業・工場の縮小・撤退	5.3		4.8		-		-		-		-		3.4		-				
その他	-		-		5.0		5.0		9.5		5.0		3.4		3.8				
問題なし	10.5		9.5		10.0		10.0		4.8		5.0		10.3		7.7				
重点経営施策 (%)	販路を広げる	57.9		71.4		75.0		70.0		61.9		45.0		55.2		50.0			
	経費を削減する	42.1		47.6		45.0		45.0		38.1		45.0		44.8		46.2			
	品揃えを充実する	26.3		19.0		30.0		20.0		14.3		30.0		17.2		15.4			
	情報力を強化する	26.3		28.6		15.0		35.0		42.9		30.0		24.1		19.2			
	新しい事業を始める	5.3		4.8		5.0		5.0		4.8		5.0		10.3		15.4			
	提携先を見つける	15.8		-		-		-		4.8		10.0		3.4		-			
	機械化を推進する	-		-		-		-		-		-		3.4		-			
	人材を確保する	5.3		9.5		20.0		10.0		-		15.0		6.9		7.7			
	パート化を図る	-		-		-		5.0		-		-		-		-			
	教育訓練を強化する	5.3		4.8		10.0		5.0		9.5		25.0		20.7		11.5			
	流通経路の見直しをする	-		4.8		-		-		-		-		3.4		3.8			
	取引先を支援する	-		-		-		-		4.8		-		-		3.8			
	輸入品の取扱いを増やす	-		9.5		-		5.0		-		-		3.4		7.7			
	労働条件を改善する	-		-		-		-		-		-		3.4		7.7			
	不動産の有効活用を図る	-		4.8		5.0		5.0		4.8		-		-		3.8			
その他	-		-		-		10.0		4.8		10.0		3.4		3.8				
特になし	10.5		9.5		5.0		10.0		4.8		10.0		6.9		7.7				
有効回答事業所数		19		21		20		20		21		20		29		26			

不動産業

中小企業景況調査 転記表 No. 1

平成31年4月～令和元年6月期

地域名：文京区  
中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		29年		29年		30年		30年		30年		30年		31年		31年		対 前期比	1年 7月～9月期
	7月～9月期		7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期			
業況	良い	20.0	7.7	21.4	14.3	21.4	7.1	14.3	7.1	28.6	7.1	6.7	14.3	25.0	13.3	12.5	12.5		12.5	
	普通	60.0	76.9	71.5	71.4	78.6	85.8	71.4	92.9	64.3	85.8	80.0	78.6	62.5	80.0	75.0	68.7		68.7	
	悪い	20.0	15.4	7.1	14.3	-	7.1	14.3	-	7.1	7.1	13.3	7.1	12.5	6.7	12.5	18.8		18.8	
	D・I	0.0	-7.7	14.3	0.0	21.4	0.0	0.0	7.1	21.5	0.0	-6.6	7.2	12.5	6.6	0.0	-6.3		-6.3	
	修正値	4.7	-9.4	13.5	4.8	14.6	-1.0	-4.3	5.9	24.2	-1.9	-3.8	10.6	8.9	3.2	-2.2	-4.1	-11.1	-5.3	
	傾向値	17.8		12.6		11.1		9.9		11.6		11.7		8.0		6.9				
売上額	増加	13.3	23.1	35.7	20.0	21.4	28.6	7.1	7.1	21.4	7.1	-	21.4	25.0	20.0	6.3	12.5		12.5	
	変らず	73.4	53.8	57.2	73.3	78.6	71.4	71.5	92.9	71.5	85.8	86.7	71.5	56.2	66.7	81.2	68.7		75.0	
	減少	13.3	23.1	7.1	6.7	-	-	21.4	-	7.1	7.1	13.3	7.1	18.8	13.3	12.5	18.8		12.5	
	D・I	0.0	0.0	28.6	13.3	21.4	28.6	-14.3	7.1	14.3	0.0	-13.3	14.3	6.2	6.7	-6.2	-6.3		0.0	
	修正値	5.7	0.1	19.4	22.0	16.7	21.2	-13.0	7.2	22.1	5.5	-14.5	18.1	3.4	-2.1	1.0	-3.6	-2.4	7.2	
	傾向値	18.7		14.4		12.7		9.8		10.7		7.3		0.1		-0.8				
収益	増加	20.0	15.4	28.6	20.0	14.3	7.7	7.1	-	14.3	7.1	-	7.1	25.0	20.0	12.5	12.5		18.8	
	変らず	66.7	61.5	71.4	73.3	85.7	92.3	78.6	92.9	78.6	85.8	86.7	85.8	62.5	66.7	68.7	68.7		62.4	
	減少	13.3	23.1	-	6.7	-	-	14.3	7.1	7.1	7.1	13.3	7.1	12.5	13.3	18.8	18.8		18.8	
	D・I	6.7	-7.7	28.6	13.3	14.3	7.7	-7.2	-7.1	7.2	0.0	-13.3	0.0	12.5	6.7	-6.3	-6.3		0.0	
	修正値	6.3	-3.6	20.2	17.4	11.8	2.5	-4.3	-6.2	9.7	6.3	-13.7	2.7	10.9	-1.9	0.9	-2.8	-10.0	6.7	
	傾向値	19.5		16.0		13.5		10.5		10.7		5.5		0.0		-0.1				
価格動向	販売価格	6.7	-7.7	28.6	6.6	28.6	21.4	28.6	7.2	28.6	28.6	26.7	28.6	18.8	20.0	25.0	12.5		18.8	
	修正値	4.4	-2.9	21.3	6.8	19.6	16.5	32.2	1.4	28.9	33.7	25.1	29.4	14.9	16.5	26.3	8.7	11.4	22.0	
	傾向値	14.6		15.0		16.3		19.6		25.9		28.4		26.9		25.2				
	仕入価格	26.7	7.7	28.6	20.0	21.4	21.4	14.3	14.3	35.7	28.6	33.3	28.6	37.5	20.0	50.0	25.0		31.3	
	修正値	26.4	10.3	23.7	23.8	14.4	21.3	15.9	4.1	35.0	32.2	33.2	31.0	31.3	22.2	50.5	16.9	19.2	30.9	
	傾向値	21.0		23.9		24.2		22.9		23.9		25.6		28.2		34.7				
在庫金・繰り	在庫数量	-6.6	-7.7	7.1	-13.3	0.0	7.1	-14.3	0.0	-14.3	-14.3	0.0	-21.4	6.2	0.0	6.2	6.2		0.0	
	修正値	-10.1	-8.1	8.1	-16.2	4.4	7.5	-9.6	2.8	-14.9	-9.6	-3.3	-19.9	2.5	-3.5	8.1	0.7	5.6	2.7	
	傾向値	6.7	0.0	7.2	6.7	7.2	7.2	0.0	-7.2	7.1	7.2	0.0	14.3	12.5	0.0	-12.5	6.2		-12.5	
前年同期比	売上額	13.4		7.2		7.2		-7.1		7.2		-13.3		6.2		0.0				
	収益	6.7		14.3		0.0		-14.3		7.2		-6.6		6.2		-12.5				
雇用	残業時間	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	6.7	0.0	6.3	-6.7	0.0	6.3		0.0	
	人手	-20.0	-16.7	-7.1	-20.0	-21.4	-7.1	-14.3	-21.4	-28.6	-21.4	-13.3	-23.1	-37.5	-13.3	-25.0	-25.0		-25.0	
	借入金	46.7	15.4	46.2	20.0	28.6	23.1	42.9	28.6	30.8	42.9	50.0	25.0	53.3	42.9	37.5	53.3		43.8	
借入金	借入をしない/借入の予定あり (%)	53.3	84.6	53.8	80.0	71.4	76.9	57.1	71.4	69.2	57.1	50.0	75.0	46.7	57.1	62.5	46.7		56.2	
	借入難易度	-7.1		-16.7		-15.4		-14.3		8.4		-6.7		-6.2		-6.6				
有効回答事業所数		15		14		14		14		14		15		16		16				

不動産業

中小企業景況調査 転記表 No. 2

平成31年4月～令和元年6月期

地域名：文京区

中分類：業種合計

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期	29年	29年	30年	30年	30年	30年	31年	31年	対 前期比	1年 7月～9月期	
	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期				
経営上の問題点 (%)	売上の停滞・減少	33.3	28.6	21.4	35.7	28.6	26.7	37.5	43.8			
	人手不足	20.0	7.1	7.1	14.3	14.3	13.3	31.3	12.5			
	大手企業との競争の激化	33.3	21.4	14.3	21.4	14.3	20.0	18.8	12.5			
	同業者間の競争の激化	33.3	35.7	35.7	50.0	35.7	53.3	50.0	56.3			
	利幅の縮小	26.7	28.6	35.7	28.6	21.4	26.7	37.5	31.3			
	商品物件の不足	20.0	28.6	21.4	21.4	28.6	20.0	12.5	6.3			
	商品物件の高騰	6.7	7.1	14.3	21.4	42.9	40.0	25.0	31.3			
	人件費の増加	-	-	7.1	-	-	6.7	6.3	-			
	人件費以外の経費の増加	-	-	-	-	7.1	6.7	-	-			
	代金回収の悪化	6.7	7.1	7.1	7.1	7.1	6.7	6.3	12.5			
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
問題なし	13.3	21.4	14.3	14.3	14.3	6.7	6.3	12.5				
重点経営施策 (%)	販路を広げる	60.0	50.0	42.9	42.9	50.0	53.3	56.3	56.3			
	経費を削減する	13.3	14.3	14.3	14.3	7.1	20.0	18.8	18.8			
	宣伝・広告を強化する	20.0	28.6	21.4	21.4	14.3	26.7	18.8	18.8			
	情報力を強化する	46.7	42.9	21.4	50.0	42.9	46.7	50.0	56.3			
	新しい事業を始める	6.7	14.3	-	7.1	-	-	-	-			
	提携先を見つける	33.3	35.7	21.4	35.7	28.6	20.0	18.8	18.8			
	機械化を推進する	-	-	7.1	-	-	-	-	-			
	人材を確保する	20.0	-	7.1	7.1	14.3	13.3	18.8	12.5			
	パート化を図る	-	-	-	-	-	-	-	-			
	教育訓練を強化する	6.7	14.3	7.1	14.3	21.4	13.3	12.5	18.8			
	労働条件を改善する	-	-	7.1	-	-	6.7	-	6.3			
	不動産の有効活用を図る	13.3	-	7.1	14.3	14.3	20.0	12.5	18.8			
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
特になし	6.7	14.3	7.1	7.1	14.3	6.7	6.3	6.3				
有効回答事業所数		15	14	14	14	14	15	16	16			



# 特別調査

「中小企業における人手不足の状況と働き方改革への対応について」

## 本調査結果の特徴

- ①人手の過不足状況については、人手不足では「現場作業関係」が20.0%で1位、「営業・販売関係」が17.1で2位、人手過剰では「営業・販売関係」が1.0%で1位、「経理・財務・管理関係」が0.5%で2位となっている。
- ②女性、高齢者、外国人の活躍推進に係る方針については、女性の活躍では「どちらともいえない」が82.7%で1位、高齢者の活躍では「どちらともいえない」が82.2%で1位、外国人の活躍では「どちらともいえない」が83.2%で1位となっている。
- ③外国人労働者の採用状況については、採用（予定を含む）では「優秀な人材だったため」が4.0%で1位、「日本人を採用できなかったため」が2.5%で2位、採用していない理由では「外国人採用にメリットを感じない」が18.1%で1位、「文化・コミュニケーション（日本語）への対応が困難」が11.1%で2位となっている。
- ④働き方改革による影響については、影響を受けるでは「従業員への処遇・待遇の改善」が9.0%で1位、「勤怠管理の徹底」が7.0%で2位、「従業員の再教育」が6.0%で3位となっている。
- ⑤働き方改革への取組み（取組みたい）事項については、「長時間労働の是正（残業規制、有休義務化）」が37.7%で1位、「賃金引き上げと労働生産性の向上」が22.1%で2位、「女性・若者が活躍しやすい環境整備」が18.6%で3位となっている。

（特別調査データ）

【問1】貴社では、最近顕在化しつつある人手不足の状況をどのように認識していますか。人手が不足している場合は1～4より、人手が過剰な場合は6～9よりそれぞれ過不足のある職域をお答えください。なお、適正な場合は5を選択してください。

単位：%

項目	全体	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
【人手不足】							
1. 現場作業関係	20.0	14.8	3.8	17.1	33.3	75.0	6.7
2. 営業・販売関係	17.1	12.3	30.8	20.0	13.9	-	33.3
3. 経理・財務・管理関係	2.9	2.5	7.7	-	-	-	13.3
4. その他の職種	1.0	1.2	-	-	2.8	-	-
5. 適正	57.6	67.9	57.7	60.0	47.2	25.0	46.7
【人手過剰】							
6. 現場作業関係	-	-	-	-	-	-	-
7. 営業・販売関係	1.0	1.2	-	2.9	-	-	-
8. 経理・財務・管理関係	0.5	-	-	-	2.8	-	-
9. その他の職種	-	-	-	-	-	-	-

【問2】貴社では、人手不足で採用が困難になりつつあるなか、女性、高齢者、外国人の活躍推進それぞれについて、今後、どのようにお考えですか。あてはまるものを以下の1～9よりそれぞれ1つつ選んでお答えください。

単位：%

項目	全体	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
【女性の活躍】							
1. 増やす方針	15.3	9.9	23.1	12.1	17.1	33.3	20.0
2. どちらともいえない	82.7	90.1	76.9	78.8	80.0	66.7	80.0
3. 減らす方針	1.0	-	-	6.1	-	-	-
【高齢者の活躍】							
4. 増やす方針	5.9	4.9	3.8	9.1	2.9	16.7	6.7
5. どちらともいえない	82.2	86.4	88.5	72.7	74.3	83.3	86.7
6. 減らす方針	4.5	2.5	7.7	9.1	5.7	-	-
【外国人の活躍】							
7. 増やす方針	4.0	6.2	3.8	-	5.7	-	-
8. どちらともいえない	83.2	81.5	88.5	90.9	80.0	75.0	80.0
9. 減らす方針	3.5	2.5	3.8	-	-	25.0	6.7

【問3】 2019年4月より施行された改正出入国管理法を受けて、外国人労働者の受入れ拡大が見込まれています。こうしたなか、貴社では外国人労働者を採用（予定を含む。）していますか。採用している場合は、採用の理由について1～5の中から1つ選んでお答えください。採用しておらず、予定もない場合はその理由を6～0の中から1つ選択してください。

単位：％

項目	全体	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
【採用（予定を含む）の理由】							
1. 優秀な人材だったため	4.0	6.3	-	3.0	5.9	-	-
2. 海外進出の足がかり	-	-	-	-	-	-	-
3. 外国人顧客の増加への対応	1.0	-	-	3.0	2.9	-	-
4. 将来の後継者候補	-	-	-	-	-	-	-
5. 日本人を採用できなかったため	2.5	5.0	-	3.0	-	-	-
【採用していない理由】							
6. 法律や行政手続きへの対応が困難	3.0	1.3	3.8	-	2.9	-	20.0
7. 文化・コミュニケーション（日本語）への対応が困難	11.1	7.5	7.7	15.2	14.7	18.2	13.3
8. 情報不足でよくわからない	10.6	6.3	26.9	6.1	11.8	9.1	13.3
9. 外国人採用にメリットを感じない	18.1	15.0	19.2	15.2	23.5	36.4	13.3
0. そもそも人手が足りている	49.7	58.8	42.3	54.5	38.2	36.4	40.0

【問4】 貴社では、働き方改革が求めている「時間外労働の上限規制」や「有給休暇取得の義務化」による影響を受けますか。影響を受ける方は、それに対して現時点で取り組んでいる、もしくは今後最も重点的に取り組もうとしている対応を1～8の中から1つ選んでお答えください。影響を受けない方は9、よくわからない方は0とお答えください。

単位：％

項目	全体	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
【影響を受ける】							
1. 設備投資・IT化による業務効率化	3.0	6.3	-	-	2.9	-	-
2. 従業員の再教育	6.0	2.5	3.8	-	11.4	18.2	20.0
3. 勤怠管理の徹底	7.0	8.8	3.8	6.1	5.7	18.2	-
4. 取引先への協力要請	-	-	-	-	-	-	-
5. 受注の取捨選択・業務の再構築や縮小	2.5	2.5	3.8	3.0	2.9	-	-
6. 従業員への処遇・待遇の改善	9.0	8.8	11.5	9.1	5.7	9.1	13.3
7. 経営者や管理職のカバーにより代替	1.5	2.5	-	3.0	-	-	-
8. 対応できない	3.0	1.3	7.7	-	2.9	18.2	-
9. 影響は受けない	43.0	41.3	46.2	60.6	40.0	18.2	33.3
0. 影響があるかどうかよくわからない	25.0	26.3	23.1	18.2	28.6	18.2	33.3

【問5】働き方改革に何らかの対応をしていかなければならないなか、現在既に取り組んでいる事項あるいは今後優先的に取り組みたい事項は何ですか。以下の1～9の中から3つ以内で選んでお答えください。なお、わからない場合は0とお答えください。

単位：%

項目	全体	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
1. 同一労働同一賃金など非正規雇用の処遇改善	9.0	10.0	20.0	3.1	8.6	-	6.7
2. 賃金引き上げと労働生産性の向上	22.1	20.0	40.0	15.6	17.1	16.7	33.3
3. 長時間労働の是正（残業規制、有休義務化）	37.7	37.5	24.0	28.1	54.3	50.0	33.3
4. 柔軟な転職支援、格差是正のための人材育成	4.5	1.3	12.0	3.1	5.7	-	13.3
5. テレワーク、副業・兼業など柔軟な働き方	3.5	3.8	8.0	3.1	2.9	-	-
6. 女性・若者が活躍しやすい環境整備	18.6	18.8	20.0	9.4	25.7	8.3	26.7
7. 高齢者の就業促進	7.5	3.8	16.0	6.3	11.4	8.3	6.7
8. 病気の治療、子育て・介護と仕事の両立	5.0	6.3	8.0	-	5.7	8.3	-
9. 外国人材の受入れ	4.0	6.3	-	-	5.7	-	6.7
0. 何をやればよいのかわからない	38.2	41.3	20.0	59.4	25.7	50.0	26.7

## 調査の概要

1、調査時期 令和元年6月中旬

2、調査方法 面接聴取調査

3、調査の対象と回収状況

	調査対象事業所数	有効回答事業所数
製造業	85	85
卸売業	26	26
小売業	37	35
サービス業	37	37
建設業	12	12
不動産業	16	16
合計	213	211

4、未集計事業所数

	倒産・廃業	事業転換	移 転	不在が 続く	調査拒 否	取引解 消	休 業	その他	合 計
	1	0	0	0	0	0	0	1	2
製造業									0
卸売業	1							1	2
小売業									0
サービス業									0
建設業									0
不動産業									0